新京日日新聞
夕刊
十二月一日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話（編輯局專用）(3)三三二五（營業局專用）(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

次は日波親善飛行・本月廿日頃決行

大日本航空スタートを記念

訪日獨逸コンドル機の伯林東京間四十六時間翔破は世界航空界の革命的記錄として各方面の賞讃を浴びてゐるとき今回興亞の新事態に即應して達躍をあげた大日本航空會社では會社の輝やかしきスタートを記念して十二月中旬頃豫てより計畫準備中の日波親善飛行を行ふことに決定した、即ち朝日新聞社神風號の訪歐飛行、滿航ハインケルの伯林東京間二機雁行飛行についで今回の獨逸コンドル機の訪日飛行は我が日本と歐洲防共盟邦との親善を深めるのみならず亞歐の空を著しく短縮したが今回國策の線に沿つて新に生れた大日本航空會社では會社創立を記念し豫てより計畫を進めてゐた波蘭の親善飛行を行ふことに決定十二月二十日前後に東京を出發壯途に上るものと見られる、この日波親善飛行に用ふる機材は我日本が世界に誇る純國產機で搭乘員は曾て歐洲の空を縱横に飛んだ經驗ある腕きゝパイロット五名で既に人選も終り出發の日を待つばかりとなつてゐる、然して同機は日本から波蘭の首都ワルソーに飛び同國內親善飛行をなしたのち獨逸伊太利等の親善飛行を行ひ明年歸還する筈である

締盟兩國民間の空間的距離を短縮

ゲーリング獨空相メッセーヂ

【東京國通】ドイツ空相ゲーリング氏は世紀の覇業を成し遂げたコンドル機に託して日本國民に左のメッセーヂを寄せた

□

世界の敵共產主義に對し日獨兩國民が共同の戰ひのため確固たる決意を新たにし、この防共の政治的目的強化のための兩國文化協定も締結せられた、この意義深き時にドイツ首都を一飛行機が東京へ向けて出發する、これは獨り搭乘者の名譽のみならず兩國空路を最短時間に翔破せんとするドイツ國民の希望であり喜びである、吾々はこの飛行を通じて締盟兩國民間の空間的な距離を短縮せんことを希求するものである、余はこの精神においてこの機會において信頼するわれ等の搭乘者に託して日本國民に對し心からの挨拶を送り深甚の敬意を表する

ヘンケ機長の談

【立川國通】ヘンケ機長はあちらこちらからの花束を抱へて左の如く語つた

日本に入つてからは日が暮れてしまつたのではつきり見えず、富士山も見ることが出來なくて殘念でした、ハノイでは在住日本人が朝の五時から集まり歡迎して呉れました、ハノイを出てからは日本の氣象通報がひつきりなしに入つて來たので非常に心強く、おかげで少しも不安がなく大助りでした、途中は別に大して困難もなく殆んど計畫通り進みましたが風が非常に强かつたゝめうんと高い高度をとらなくてはならなかつたので身體が相當疲れました最も骨を折つたコースはベルリン、バラス間のコースでした、食物はベルリンからサンドウイッチ、牛乳、卵、チョコレートなど持つて來ましたが途中の飛行場で何處でも準備をして呉れたので非常に助かりました兎に角日本に着いて非常に嬉しいのです

オットー大使ステートメント

【東京國通】コンドル機の輝く成功にオットー獨大使は同機立川着と共に左のステートメントを發表した

F・W二百型コンドル機が大成功裡にベルリン、東京間を翔破しドイツの飛行技術及びドイツの飛行家精神を發揮したことは吾々日本に在留するドイツ人一同及び全ドイツ國民の誇とし喜びとするところである、防共協定二周年を迎へて間もない今日日獨兩國の首都を結ぶ飛行がかくも輝かしい立派な成果を收めたことは日獨親善及び防共戰線の將來をトする吉兆と云ふべきであらう、コンドル機による飛行が近々日獨兩國を結ぶ定期航空の先驅たらんことを希望する

實飛行時間

【東京國通】コンドル機の東京ベルリン間所用時間は僅かに四十六時間十五分五十二秒と云ふ驚くべき大記錄でバスラ、カラチ、ハノイの三着陸地に於る給油時間合計五時間二十分を除く實飛行時間は實に四十時間五十五分五十二秒で總所用時間に於る平均時速は約三百二十四キロ、實飛行時間に對する平均時速は三百六十六キロ途中天候と幸運に惠まれたとは云へこれこそ正に輝くドイツが世界に誇る高性能の機體と乘員の卓絶せる技倆とによつて樹立された世紀の記錄でありナチスドイツが世界航空史に打ち樹てた燦然たる金字塔である

不時着の伊國機 再擧を決意

【ダマスクス卅日發國通】去る九日ローマ東京間親善飛行の途中ベイルートにおいて尾翼凍結のため不幸離陸挫折の已むなきに至つた友邦イタリーのサン・ドランチエスコ號はその後ベイルートで修理中であつたがいよいよローマ歸還飛行を行ふことになつた機長のルアルジー氏は出發を前にして

「十二月三日を期して訪日飛行の再擧を圖りたい」と決意を語つた

日支國交調整方針 近く中外に發表

◇……近衛首相談の形式で

【東京國通】卅日御前會議において嚴として確定された東亞新秩序建設に伴ふ日支國交調整の根本方針に關しては、政府において御前會議の決定を改めて各閣僚に通達の上諸般の手續きを進め、今週末乃至遲くとも來週早々には近衛首相談の形式をもつて中外に發表する段取である

鄒平縣城を占領

【北京卅日發國通】鄒平（膠濟線周村西北十六キロ）附近に蟠居する馬鑛南匪を攻撃したわが植松部隊は廿八日午前七時四十分鄒平東南一キロ附近でその一部を撃破、引續き鄒平縣城に殺到、忽ち城壁を占領し城內にあつた馬以下約三百の敵が西北に向つて逃走せんとするを發見、これを追撃し潰滅した、遺棄死體百七十七、捕虜三、鹵獲品七種砲八門以下多數である、馬鑛南は同地區遊撃隊總司令馬寶山麾下にあり、鄒平を本據に第八路軍山東遊撃隊第三校隊長として十五歳から卅歳の青年を集め青年鐵血團訓練班を組織し、附近民衆の抗日赤化に努めてゐたものであるが、最近山東における遊撃隊は今夏來屢々例を見たやうに停車場襲撃鐵道破壞等を行はず奥地に引込んで民衆の抗日熱を煽ると共に便衣隊によつて個人的のテロを行ふ程度のもので著しくその積極性を失つてゐる

北雲台山の殘敵殲滅

【上海卅日發國通】艦隊報道部發表＝本月中旬以來江蘇省連雲港附近の殘敵掃蕩中であり北支沿岸封鎖艦隊の一部は去る廿六日未明陸戰隊、水上艦艇及び航空部隊の緊密なる協同作戰の下に同地區北雲台山東南方山地一帶に蟠居する頑强なる殘敵を襲撃しこれに潰滅的打撃を與へ多大の戰果を收めたり、なほ引續き殘敵を一掃しつゝあり、廿六日の戰鬪におけるわが方損害は極めて輕微にして敵の損害左の如し

遺棄死體一五百、そのほか爆撃により全滅せしもの約二百、捕虜五十三、鹵獲器―迫撃砲一、重輕機三、小銃八十四、地雷十

邦聯政府の組織に委員制を採用

◇……梁行政院長所見を語る

【南京一日發國通】維新政府行政院長梁鴻志氏は卅日午後三時行政院において在寧記者團と會見し全體代表大會の印象並に今後の統一中央政權樹立問題につき左の如く所見を述べたが特に統一政府組織については分衛合作により邦聯制度の採用を强調しこの邦聯組織により中央政府は過渡的方法として總統制によらず委員制度を採用することが最も適當である旨を述べたことは頗る注目に値する

△梁鴻志氏談 今回の民衆大會は政府として國民の意思を知りたいと思つて召集したのである、中國は共和國であるから

政府

として民意に副つた政治を行ふのが根本方針である、この制度は事變後成立せる維新政府においても何等變らぬところである、今回の大會に出席した組織の代表は五百名を突破しその提案は七十餘に上つたが各地民衆の提案と政府の意思とが全く合致してゐる事を知り得たことはこの大會の最も大きな收穫である、今や統一政府の樹立は全支民衆の最も根强い要望であることは本大會において極めて明瞭となつた、これは宣言に述べられてある通りである、統一中央政府の樹立はわが政府においても固より望む所であつて友邦日本もこれを

期待

してゐると思ふ 中央統一政府の樹立には二つの階段が必要である、第一は聯合委員會において政府同志が統一政權組織につき充分基礎的の研究を遂ぐる必要がある、第二には民衆大會を開いて民意の歸趨を知ると共に民意の統一を圖る事が必要である、今回の大會はこの點について多大の效果を舉げ得た事は非常な成功であると今次の大會は統一政府樹立のいはゞ豫備會議であつて統一政府の制度等の問題はこれからのことである、自分一個の考へとしては維新、臨時、蒙疆の三政府並に武漢及び廣東の治安維持會を基礎として邦聯制度の政府をつくるのが最も良いと考へる、この邦聯制度は中國の國情に合致したもので分衛合作を主として中央政府を組織せしむべきであると思ふ、この邦聯政府の組織を如何にするかは聯合委員會及び明春の國民大會の決議を經た上でなければ私の口からは云へないが過渡的制度としてこの邦聯政府は委員制度をとるよりほかに

適當

な途はないと思ふ、全支國民大會開催の時期はまだ決定してゐないが十二月中旬北京で開催される第三次聯合委員會ではまだ決定は困難であらう、之は臨時、蒙疆の各政府のみならず武漢、廣東治安維持會の會合をもたなければならぬので明春の第四回聯合委員會の後になるであらう

蔣夫妻の等身大紙人形を火焙り

【太原卅日發國通】去る廿三日の反共救國山西省大會を記念して太原では廿三日以降廿九日までを反共救國清掃週間とし市警察隊、太原少年團、商務會及び一般民衆を動員して市內に殘存する共產黨、國民黨關係の文書標識類一切を蒐集したが、卅日午後三時より太原神社外苑大運動場にて小學兒童の手によりこれが焚書式が舉行された、この日午後零時半省公署に集合した兒童二千五百が逆賊蔣介石ならびに宋美齡の等身大の人形を高手に縛りあげ車に乘せて市中をねり歩いた後午後二時より大運動場にて反共救國演説大會を開催、終つて午後三時山積された共產黨關係の文書標識に火がつけられたがこれと同時に會場を壓する反共歌の合唱裡に支那四億の民衆を塗炭の苦しみに陷れた蔣、宋二逆賊の人形を火中に投じて火あぶりに處すると共に一切の過去の因縁を燒き捨てゝここに惡政を逃れて雄々しくも東亞新秩序建設のため起上がらんと勇壯な決意を表明した

▽……陸戰隊の殘敵掃蕩（珠江）

コンドル五機編隊で伯林、東京記錄飛行

大日本航空が明秋決行

日獨空の親善コンドル機がベルリン＝東京間一萬五千キロ、四十六時間翔破の快記錄を樹立、世界航空界を驚歎せしめてゐる折柄、十一月廿八日創立をみた大日本航空會社によつて今回のF・W二百型コンドル機と同型、同コースによる記錄更新の快擧が企てられ日獨航空技術の親善爭覇が明秋十月を期して決行されやうとしてゐる、しかも大日本航空側の爭覇プランはコンドル五機編隊を以てするもので、機數と翔破距離から云つても世界航空史上空前の大壯擧だがこの晴れの搭乘者は翁にハインケル機によるベルリン＝東京間飛行の壯擧に參加した操縱士中尾純利、松井勝吾、通信士塩田陽三、清都誠一、機關士熊本虎男、石川金吾氏等の外に同會社で擁してゐる日本有數の鳥人十四名が動員される、目下同會社の森歐亞部長が滯伯、コンドル機製作のフォッケウルフ會社と同機購入の折衝中であるが、搭乘の廿鳥人は新進航空日本の名譽を双肩にになつて新春堂々爭覇の起地ベルリンへ向け出發する

その日く

□ 馳せたり空を、盟邦コンドル機の輝かしい記錄にわれらは拍手する

□ 科學と情熱とその結晶して得られたこの燦たる記錄なのだ

□ 治外法權撤廢されて一周年新しい體制はその實を備へて躍進し來つた

□ 成長期だ、建設時代だ、この上とも躍進は續けられねばならぬ

□ 全東亞の運命をトせんとならば、われらが滿洲國を見よとこの氣魄で行かう

人事往來

滿京

▲羽村正彥氏（大倉商事）二十日東京滿都ホテル
▲村山勇氏（商業）同
▲武井竹三郎氏（會社員）同
▲原祥太郎氏（木材商）同
▲堀越博氏（三菱重工業）同
▲伊藤　氏（商業）同
▲石見助一氏（木材商）同
▲安達英男氏（會社員）同
▲麓山桂三氏（工業）ニューアジアホテル
▲村澤成一氏（官吏）同
▲吉澤一雄氏（會社員）同
▲野見源一郎氏（同）同
▲雨宮和郎氏（同）滿蒙ホテル
▲高野龍雄氏（同）同
▲古賀友一郎氏（同）同
▲松富保明氏（輕金屬會社）同
▲川端良次郎氏（滿業）同
▲天笠銀次郎氏（同）同
▲鈴木重吉氏（滿映社員）同
▲佐藤義夫氏（北大教授）同
▲曾我謙吾氏（官吏）同
▲恒本龍一氏（會社員）同
▲大田忠氏（官吏）大都ホテル
▲多田義一氏（教官）同
▲松木謙二郎氏（大滿工業新聞社長）同
▲原田喜一氏（商業）同
▲中西清一氏（同）同
▲櫻井三郎氏（機械商）同
▲今村知光氏（材木商）同
▲中村惣十郎氏（官吏）同
▲安川良三氏（商業）同
▲土居增喜氏（會社員）三國ホテル
▲關口秦三氏（土建業）同
▲渡邊正太郎氏（滿鐵）同
▲町田萬二郎氏（農業）同
▲上村啓治氏（教員）同
▲渡敏彥氏（會社員）同
▲中山一郎氏（官吏）蓬萊ホテル
▲石坂峯一氏（滿鐵社員）同
▲崎田善七氏（官吏）同

出發

▲辛島寛太氏 三十日奉天へ
▲佐々木保次郎氏 同
▲奥村信太郎氏 大連へ
▲浦田芳郎氏 同
▲上田常隆氏 同
▲山內小板氏 四平街へ
▲横瀬花見七氏 奉天へ
▲光武正治氏 哈市へ
▲木村悅哉氏 吉林へ
▲須川久彥氏 京城へ
▲內山田多樓氏 奉天へ
▲沼本誠三郎氏 撫順へ
▲中村太郎氏 奉天へ
▲森田雅二氏 大連へ
▲村上義濃氏 東京へ
▲草野松雄氏 承德へ
▲大野淺吉氏 哈市へ
▲筒井穩氏 同
▲關口菊次郎氏 奉天へ
▲片小舞之助氏 東京へ
▲藤原房太郎氏 哈市へ
▲增田安雄氏 大連へ
▲土井梅次郎氏 撫順へ
▲高尾憲太郎氏 奉天へ
▲菅谷軍平氏 同
▲福持義雄氏 同
▲竹中錬一氏 東京へ
▲友清卓男氏 奉天へ
▲關體作氏 同
▲石塚正一氏 同
▲吉井清春氏 大連へ

治廢一周年記念の意義ある愛國日

協和會各分會で慶祝行事

限りなき日本帝國の友誼に依り治外法權が撤廢され滿洲國が名實共に獨立國家としての體勢を強化して一ヶ年、十二月一日滿洲國四千萬民衆は慶祝すべき一周年記念日を迎へたのである、全市協和會分會では自發的に意義深き慶祝行事を夫々擧行したが午前八時三十分より新京神社境内で擧行された愛國日式典には關屋市公署分會長が謹話の中に治廢實施の意義を述べた外、市公署分會では午後一時より全署員が協和會館に參集し、先づ槇田庶務科長の開式の辭につぎ日滿兩國歌齊唱、市長訓示、大日本帝國萬歲、特別市公署萬歲、滿洲帝國萬歲を夫々三唱、市政の一元化なつた昨年十二月一日を慶祝し、今後更に一層この一元化を強化し市政の理想的運營に邁進せんことを期して同四十分散會した

訓辭

茲に治外法權撤廢附屬地行政權接受の一周年紀念の佳辰に方り全署員に所懷の一端を申述ぶるを得ましたことは誠に欣快の至りであります我國は建國以來友邦の仗義援助と臣民の協力に依りまして國運が今日の隆昌を來したのでありますが治外法權の撤廢と附屬地行政權の移讓によつて友邦の相互援助の精神と兄弟の情誼を充分に顯しこれ迄に滿一體の大乘的表現となりまして新國の大理想は着々達成の一途を辿りつゝあるのであります。

爾來一年間、盟邦列國も我と志を一にし防共の陣營日一日と鞏固になつて行くことは日滿臣民の同慶に堪えないところであります。

顧みまするに我が新京は國の首都であり特別市としての要區でありまして萬國の視線がこゝに集中し、四十萬市民の福祉がこゝに存在して居りますが、治外法權撤廢を實施し附屬地行政權を接受して以來當市の行政は一元化され其の使命は更に重大性を加へ、我々の責任も益々重くなつて來たのであります。願くは各員今後一層忠誠を盡し、相戒め相勵み、鞠躬盡瘁の精神を以て當市の重責を果たされんことを一言述べて訓辭と致します

康德五年十二月一日　新京特別市長　于靜遠

首都警察式典

治外法權撤廢の意義深き一周年記念日を迎へた一日、首都警察廳では午前九時半より恒例による國旗掲揚式を庭前に於て擧行の後、引續き講堂に於て法權撤廢記念式に移り、先づ國旗に敬禮、國歌合唱、次いで于總監より一場の訓示あつて同十時半嚴肅裡に式を閉ぢた

張總理から謝電

治外法權撤廢せられて一周年に際し張總理より一日午前左の如き謝電を發した

近衞首相宛

治外法權撤廢せられて一年、其の間滿洲國は内政の充實に外交の伸展に一大飛躍を遂げ得たり、これ一に盟邦の厚誼によらずんば非ず、茲に法權撤廢一周年を迎ふるに當り、重ねて深厚なる謝意を表す

陸外相宛

治外法權撤廢一周年を迎へ日滿一德一心の盟約は彌々鞏し茲に客年の今日を想起し、重ねて深厚なる謝意を表す

協和會本部長

協和會中央本部では地方會工作の完璧を期し各省本部の大事務長制度を採用し三十日發表したが更にこれと同時に從來主として省次長が兼務してゐた各省本部長に省政全般に會工作を徹底せしめ省長をも適宜本部長とすることゝなり民間有力者からも適當なる人物があれば本部長として任用することゝなり一日附左の如く新本部長が發令された

奉天省本部　本部長　王滋棟（民間）　次長　別宮秀雄
龍江省本部　次長　近藤安吉
熱河省本部　本部長　金名世（省長）　次長　三重野勝
間島省本部　本部長　毛利富一（省次長）
通化省本部　本部長　丁超（省長）
黒河省本部　本部長　王子衡（省長）
牡丹江省本部　本部長　澁谷三郎（省長）

駐滿獨逸公使館 近く開館

イタリー公使館と相列んで國都西萬壽大街に開館の準備を進めてゐた駐滿獨逸公使館はこの程、外觀並に内部の裝飾を終り、近くワグネ初代公使を假公使館より迎へ、館頭高く翻るハーゲンクロイツの旗の下で堂々祖國ナチス政權を代表して滿獨外交の不可分關係を強調する事になつた（寫眞は新裝成り近く開館のドイツ公使館）

オーバを盗まれた方に

季節の犯罪、オーバ泥棒も次から次へと逮捕されて中央通署はこの所被害品の整理に大多忙であるが、中にはあつさりあきらめたものか被害屆の無い呑氣なものもあり種々照會してどうにか被害者を見付けてゐるが、どうしてもわからないのが左の如く四件あるから心當りの者は中央通署刑事室に申出られたいと

◇十月二十四日午後三時頃永樂町大和屋食堂で食事中の客の鼠色オーバー
◇十一月不詳日美術展覽會開催中の記念公會堂で紺ラシヤオーバー
◇十一月二十五日午後八時頃兒玉公園スケートリンクで黒ラシヤ後バンドオーバー
◇十一月二十六日午後三時頃朝日座で首飾在中の黒皮ハンドバッグ

バス會社 ユンカースで傷病兵を慰問

案内孃の説明に一同大滿悦

新京交通會社では東洋平和の爲に命を惜まず奮戰して名譽の負傷をした將兵を慰問するのは銃後民の務めであるとさきに社員が陸軍病院を訪れ感謝をつくして來たが、今度はお手のもの觀光バスで慰問をすることゝなり、先づ第一回を一日行つた、午後一時傷病將士を乘せた煖房設備とゝのひ暖かなユンカー車はガイド孃の説明につれスピードもゆるやかに伸び行く國都を一巡して無聊を慰め午後四時病院に歸着した

北大の新文化運動 グループ事件解禁

前非を悔い全部起訴猶豫

【札幌國通】北海道帝國大學生間に「新文化運動」と稱するグループを結成、學内には勿論學外一般大衆にまで共産主義的思想を以て働きかけ去る五月廿七日拂曉札幌地方裁判所檢事局並に北海道廳警察部により一齊檢擧された北大學生原田和夫（假名）他九名に關する治安維持法違反事件は記事差止めと共に爾來札幌地方裁判所南出檢事の手により愼重取調べ中であつたが原田等は何れも前非を悔ひ轉向を誓つたので十一月十八日原田外九名全部に對し起訴猶豫の寛大なる處分を言渡すとゝもに、卅日午前十時記事解禁となつた、關係者氏名並に事件の概要は左の通りである

豫科醫類三年　原田和夫（二三）
本科農學部一年　加藤一郎（二二）
本科農學部一年　山本助次（二三）
本科工學部一年　村田信雄（二三）
同　渡邊俊彦（二三）
豫科農類三年　上山忠吉（二三）
本科農學部一年　河上茂作（二三）
同　霜村正二（二三）
同　後藤弘（二二）
豫科工類二年　上野義一（二一）

（氏名は何れも假名）この外豫科三年木村誠（假名）は取調中應召

首魁原田和夫は昭和十年七月檢擧の「北大自治學生會」事件關係者等と交際して左翼的思想を受け、爾來機會ある毎に同志の獲得指導に努め昭和十一年春頃北大當局が豫科學生に對し長髪を禁じたところ當時校友會「櫻星會」の文藝部委員であつた原田はこれを「學生自治」の壓迫だとして之に反抗すると共に同志の豫科一年生加藤一郎外八名と左翼的色彩のグループを結成、尚同志の獲得、學生赤化を企圖、「櫻星會」機關紙並に北大文武會機關紙「北海道帝國大學新聞」の編輯部員となりこの合法機關を利用して唯物論其他社會科學研究の名目の下に學生に呼びかけグループの擴大强化に努め、昭和十二年六月頃からはグループの色彩を明かにし日本共産黨正統派を支持する「新文化運動」と呼稱した、而して支那事變勃發するや革命の時機近しと盲信し會合、通信等によつて活潑なる運動を起すと共に反戰的意見を交換、昭和十二年十月頃には北大學生百四十四名に對し「學生生活經濟調査」なるものを行ひ、その「報告並に感想集」を印刷作成したが内容に共産主義的意圖に基く統計比較や多くの赤化暗示的、煽動的記事があつたゝめ大學當局から發行を禁止されたが、更に本年四月頃「技術科學研究會」を組織、會員間に共産主義社會主義的研究を掲載した回覽雜誌を發行、學外の一般大衆の會員をも獲得せんと暗躍中去る五月廿七日拂曉札幌地方裁判所檢事局並に北海道廳警察部によつて一齊檢擧されたものである

盗難豫防心得帖

既報、首都警察廳司法科が年末警戒の前哨戰として來る八日より向ふ一週間實施する『盗難豫防週間』を目睫にして同科防犯股ではポスター或は宣傳ビラ等の準備に大童であるが、週間中宣傳ビラによつて各家庭に呼びかけやうとする『盗難豫防心得』が出來上つた、愈よ世智辛い師走の風も吹いて來た、この季節盗難事件は一段と頻發を豫想されてゐる、市民の自警を切に要望されてゐる、防犯股の作製盗難豫防心得は次の如くである

空巣＝戸締りはいつも嚴重に致しませう、留守は隣に頼みませう、長期不在の時は受持派出所に連絡して下さい
忍入＝應接室、炊事場、便所等寝室に離れた所の戸締は特に注意下さい
掏摸＝銀行、郵政局その他雜踏する場所では貴重品に注意しませう
搔拂＝戸外に品物や無施錠の自轉車等を置かぬやうしませう
置引＝驛待合所、會社、病院等廊下に置いたり脱衣する場合には注意しませう
辻强盗＝夜間單獨外出は避けませう
强請＝見知らぬ人の訪問には注意しませう

何かの時には大小に拘らず犯罪の時には現場をそのまゝにして迅速に警察へ、各署は首都警察廳捜査股（二―二九一〇）順天署（三―五〇一一）中央通署（二―二八八四）寬城子署（二―四四三五）…（二―一五〇九）寬城…署（二―四三七三）

今年も入營兵を力強く送れ

奉告祭、壯行會の式次決定

新京特別市公署では本年度入營兵の奉告祭並にこれが壯行會を擧行し、時局下皇國の護りにつく入營兵を力強く全市民擧げて壯行することとなり計畫を進めて來たがこの程左の如く決定した

入營兵奉告祭
日時　十二月七日午前十一時
場所　新京神社
次第　一、修祓　一、獻饌　一、祝詞奏上　一、玉串奉奠、神官、市長、入營者代表、在鄕軍人聯合分會長、兵事務官、兵事處理官、兵事部長　一、撤饌　一、御守授與　一、神酒拜戴　一、挨拶主催者

入營兵壯行會
日時　十二月七日十二時卅分
會場　記念公會堂
一、入場　一、一同着席　一、開會之辭　一、國歌齊唱（拍手歡迎）　一、挨拶主催者　市公署庶務科長　一、壯行之辭　副市長　一、激勵之辭　1初等學校代表、2女子中等學校代表、3男子中等學校代表、4青年學校代表、5國防婦人會新京支部長、6協和會首都本部長、7在鄕軍人聯合分會長、8關東軍兵事部長　一、入營者代表答辭　一、入營者萬歲　區長代表　一、閉會之辭　市公署庶務科長

場合は新聞夕刊又はラヂオ四時のニュースの時間を通じ一般に通知することになつた

奉天に拳銃强盗

卅日午後八時廿分頃奉天大西關興華街一五菓子商鮮人金永俊（四六）方にいづれも廿二、三歲位の三人組拳銃强盗が侵入、家人を脅迫現金百五十圓金指環一個その他を强奪逃走急報に接した奉天警察廳では直ちに非常警戒を行ひ犯人嚴探中同九時頃に至り右犯人中一名は馬路灣派出所前に差かゝり折柄警戒中の同派出所王警士目蒐けて拳銃を亂射、腹部に貫通銃創を負はせて逃走するのを派出所員一同追跡、滿洲醫大道路上において射擊戰を交したのち同九時三十分犯人の胸部に貫通銃創を與へて遂に逮捕した、なほ同警士は目下醫大病院において加療中であるが重態である

税關監視が拔荷

最近頻々として奉天保税倉庫の拔荷事件が發生し警察當局で鋭意内査を進めた結果意外にも犯人は奉天税關監視川畑博（鹿兒縣生、二六）と判明去る十一日十間房料亭で遊興中を逮捕大和署で嚴重取調中であるが、犯人は平素より素行悪く遊興費に窮し職務を利用して拔荷の悪事を働いてゐたもので目下餘罪取調中

日滿對抗氷上競技 交驩競技大會

種目および日程決る

滿鐵創業卅周年記念の日滿對抗氷上競技大會および新京其他各地に於て開催される日滿交驩大會の日程ならびに種目は左の如く正式決定した

一、日滿對抗氷上競技（奉天）
第一日（二月四日）開會式正午、競技開始零時四十分
女子五百米五組、女子三千米四組、男子五百米五組、男子五千米五組（以上國際リンク）全日本對全滿洲アイスホッケー、フイギュアー（滿鐵リンク）
第二日（二月五日）競技開始午前十一時、女子千米四組、女子五千米四組、男子千五百米五組、男子一萬米五組、女子對抗二千米リレー一組（以上國際リンク）對奉天代表アイスホッケー、フイギュアー、國際賞授與、閉會式（滿鐵リンク）

一、日滿交驩競技（新京）
新京（一月廿八、廿九兩日）
種目　男女五百、千五百、三千、二千リレー、男子五千、日本對全新京ホッケー、フイギュアー、エキジビション
安東（二月七日）
種目　男子五百、千五百、一萬（セパレート）五千（オープン）女子五百（セパレート）三千（オープン）男女各リレー、全日本對全安東ホッケー、フイギュアー、エキジビション
大連（二月一日）
種目　ホッケー、フイギュアー各エキジビション

スケート場の休場は通知

いよく本格的シーズンに入り兒玉公園スケート場の開場と共に待ちこがれたスケータが夜となく晝となく續々詰め連日盛況を呈してゐるが最近の暖氣に兎角スケート場がいたみ勝ちで修理のためこれを必要とし余儀なく時々夜間の使用を中止するため來た人を失望させ遂わざわざ來た人に氣の毒して居るので市公署では今後兒玉公園スケート場を夜間閉場する場合は新聞夕刊又はラヂオ四時のニュースの時間を通じ一般に通知することになつた

錦ヶ丘高女學藝會

錦ヶ丘高女では三日（土曜日）午後一時より第二回學藝會を同校講堂で開催する、上演種目は獨唱、合唱、ピアノ及びバイオリン獨奏、琴合奏、舞踊や珍しい理科實驗、それに三年生の劇「續綴方教室」等全校生徒が張切つての熱演で一般多數の來場を望んでゐる

經濟懇談會出席者の服裝

三日より新京で開催の日滿經濟懇談會出席者の服裝は協和會禮裝又はモーニング着用とし勳章は佩用せざることになつてゐる

社員會第十九回評議員會議開催

滿鐵社員會の重要問題を議する社員會第十九回評議員會議は二日、三日午前十時から奉天記念館で開催されることになつた議題は左の如くである

△昭和十三年度更正豫算に關する件△第二十回評議員會開催地に關する件△社員會々計取扱規程一部改正の件△北支聯合會の分會整理に關し事後承認の件△愛國公債買入れに關し事後承認の件△聯合會所在地に殉職社員記念碑建設の件△住宅難緩和促進方會社に要望の件△社員家族入院治療料給與率增額方會社に要望の件△橿原神宮御造營の勤勞奉仕隊として社員會より勤勞奉仕隊を派遣し皇國臣民としての榮譽分擔致し度△入營並應召社員に對する待遇に關する件

警務連絡會議

首都警察廳では本年掉尾の警務連絡打合せ會議を二日午前十時より本廳講堂に於て庶務擔任主任及び各署警務主任出席の下に開催する

青年學校女子部 洋裁講演會

新京青年學校女子部で二日から二十一日迄の月水金の日夜婦人洋裁講習會を催すことゝして職業婦人のための婦人服の裁縫を指導する、講師は彌富講師、講習料一圓時刻は午後七時から九時半迄場所は露月町の女子部、受講者は鉛筆ノート、材料を携帯のこと、尚材料は廢物利用がよろしく、詳細は同部電話三―三四八〇へ問合されたいと

自動車運轉手試驗合格者

去る十月三十一日より三日間施行した自動車運轉技能試驗並に十一月十六日施行の同學科試驗に合格したるものは次の如くである

普通免許　金成淳、赤堀正志、下山豐、福山力太郎、松本忠章、小高重藏、梁慶得、金昌、文武、楊文秀、李明寬、鄭聖弼、鄭重、東野春男、朴都督

特殊免許　川口昇、岩本寬一

小型免許　金沅植、朴泰德、李漢泳、金萬金、鄭鳳周、中尾直、岩瀧常松、石川茂、林光雄、榎本繁雄、安永石、劉玉田、石島福藏、張永淳、騎三劍、崔承權、洪元保、金弘淳、平義郎、趙恩忠、趙殿英、早川忠一、趙泰根、小田省三、溝淵新吉、劉朝

大正寺坐禪會

十二月八日は大聖釋迦如來の成道會で市内曙町四丁目大正寺では報恩の爲例年通り十二月一日より七日晩まで毎夜七時から八時迄一時間坐禪修行する由で希望の有志は男女を問はず參加されたしと

●五百旗頭滿日總務赴任●　滿洲日日新聞新京支社次長から同社大連支社編輯局總務に榮轉の五百旗頭佐一氏は一日午後一時四十分發列車で赴任した

●パステル彩光會風物展●　東京パステル畫を研究する人々によつて生れた彩光會は一日から五日まで寶山六階ギャラリーで新京を主とした滿洲風物展覽會開催、出陳百點希望者には即賣する値段は五圓から十圓まで

割烹よね家

豐樂劇場横割烹よね家では來る三日が開店一周年に相當するので當日を記念して特別奉仕デーを催す事になつたが料理を原價でサービスするそうである

あす（二日）

▲警務主任會議　午前十時於首都警察廳
▲日滿華經濟懇談會一行到着　午前十一時四十二分

今晩の主なる放送

▲七・四〇講演「治外法權撤廢一周年を迎へて」（新京）及川德助▲八・〇〇吹奏樂と箏曲（東京）▲八・三〇歌謠（東京）▲九・〇〇物語「火事の今昔」寅衞門外▲九・二五歌澤（東京）

浅草〆香來演 けふからの帝キネ

帝都キネマ一日よりの番組はレコードでお馴染みのポリドール專屬歌手浅草〆香、河東田敏子、島津英夫の唄に藤珠美の踊りを加へた「ポリドール・スペシアル・ショウ」一行の公演に左記東寶、獨シネアリアンツ作品を配した豪華陣容であるが、ショウの方にはポリドール・ジャズバンドの特別出演が華を添へる

▽東寶京都「幼い英雄たち」―瀧本宏作、藤田潤一演出、中村英雄、生方明、伊東薫、藤尾純、森野鍛冶哉、丸山定夫、水上玲子、神田千鶴子などが主演、悪戯つ子〳〵と街でさげすまれてゐる少年達がたつた一度いゝことをした、それは不幸悪い親分のために命を落した仲間の母親を喜ばすことであつた

▽獨シネアリアンツ「今宵こそは」―女支配人に惱まされるラヂオの人氣歌手ジャン・キープラの唄ふ音樂映畫でスイスの背景が美しいマグダ・シュナイダー助演アナトール・リトヴアク監督作品

東京千一夜 けふからの新京キネマ

新京キネマ一日よりの番組は開館五周年記念興行として左の如く日活一番線二本に「起ち上る蒙古」を加へた三本立である

▽日活多摩川「東京千一夜」雜誌「新青年」に連載され好評を博した清水崑氏の近代的漫畫を内田吐夢が平田豪作なるペンネームを以て脚色して完全に映畫化せんとしたオリジナル喜劇篇、漫畫の持つ獨特の調子を畫面に生かす爲漫畫のシナリオを用ひ人物もシュリエット風に動かすなど新機軸を試み内田吐夢が大作「土」の合間にメガホンを取つた野心作、バー上海の人氣女給サリー(日暮里子)を目的にバーテン内洲(尾崎輔)書家張さん(見明凡太郎)その弟子チヨイ兵衛(多木映彦)ラクダ齒磨宣傳部長今々氏(吉谷久雄)柔道家豬内十郎(村田宏壽)がサリー、サリーと熱を上げて描く銀座裏の東京千一夜物語、撮影碧川道夫

▽同京都「續鞍馬天狗」嵐寛壽郎十八番、大佛次郎原作の映畫化、月形龍之介、澤村國太郎、河部五郎、市川小文治、原駒子、大倉千代子など助演の大衆劍戟篇

競作戰に休戰ラッパ 東寶・松竹申合せ

「螢の光」「宵待草」「家庭日記」「チヨコレート兵隊」など、最近松竹、東寶兩社の企畫は正面から激突し競作戰の展開は企畫スパイ問題まで生じ、識者を顰蹙せしめてゐるが、この問題について松竹大船撮影所では今後の方針に關し協議した結果、競作はあらゆる點から無益、不合理であるとなし、原則として絶對競作廢止の意見一致し、一原作に對する映畫化交渉を行ふ場合も、萬一、他社が一應の交渉あつたものは、潔よく手を引き、一切競作を避ける事となつた、右に就き大船計畫部長池田義信氏は語る

映畫會社が同一原作を競り合ふ事はどうしても無理も生じ、誠に遺憾な事なので、大船としては絶對に競作はしない方針を樹立しました、そのため「チヨコレート兵隊」も中止しました現在話題となつてゐる「幼き日の旗」の競作も勿論やりません

これに對して東寶側も松竹が競作排撃の方針を斷乎として決定した事に感激してゐます、當方としても徒らに競作を望むものではないのですから、今後は協力して無益な爭ひを起さぬやう努めたいと思ふ

云々と、松竹側の態度に全幅的な賛意を表してゐる

サボテン

モンテカルロホールに現はれた新人、何れも東京から來たといふ、なるほど川口ホールにゐた城和子嬢、市川星子嬢や泉やす子嬢等は正に東京ッ子である▼がである、其中の一人である多川直美さん、どこかで見たことのある顔と思つたらその筈、彼女は滿洲舞踏界では既に一頃名を成した子であつた、こゝに寫眞をのせるからよく見て御覽、知る人ぞ知る、何知らない者は知らん、その人は彼女に直接聞きに行く事だ▼彼女のリファインされた感じは新人といつても不思議に思はれないから流石この道の曲者である、彼女の有名なことは晝間街路でお客さんに逢つても挨拶しないことである「だつて私とてもひどい近眼ですもの、怒らないでね」▼だから彼女のお客さん達よ、大同大街あたりで逢つて挨拶しないと言つて怒つちやいけません▼煉瓦亭のオカミサンであつた松岡幸子クン、オカミサンがドレス來ておかしいやと皆言ふからクサッてしまうわとおつしやいます▼彼女曰く「燒鳥屋のオカミさんならドレス着ておかしいだらうけれど、私ん所トンカツ屋だつたのよ、そもそもトンカツといふものはドイツから來たものよ」

雜音

三館けふから寫眞替り、帝キネの浅草〆香一行のポリドール・スペシアル・ショウは一人の踊り手を除いて他は唄ひ手だが、これを以つて敢て「ショウ」と出るのは「アトラクション」なる文字に多少氣がねを見せてゐるものか▼新キネは「續水戸黄門」に次ぐ二本立の第一級プロ、月第一週のプロとして相應しいものであらう▼銀キネは獨特のプロ大都三本立である、題して「幽靈頭巾」「燃ゆる渦巻(後篇)」「國際スパイ網」といふ娯樂層、狙つた組立て▼最近の大都映畫の吸引力は馬鹿にならないさうで、他社の下手な三本立の方が寧ろ敬遠されてゐるとか

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊 【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話（編輯局專用(3)三一二〇 營業局專用(3)三一〇五）
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

新國共合作問題を繞り 國府內の軋轢激化
蔣、意見發表を嚴禁す

【香港一日發國通】中國共產黨の新國共合作案に對する國民黨の態度決定問題を繞つて孫科、于右任、宋慶齡等の左翼聯共派と陳果夫、陳立夫等の反共派の對立は五中全會を控へて益々甚しく輿論また國共兩黨の軋轢と國民黨の內部抗爭を反映して紛糾の形勢にあるため蔣介石は廿九日國民黨總裁の名をもつて

本件は追つて合法的手段により適當に解決すべきをもつて黨員は濫りに意見を外部に發表するを許さず

と訓令すると同時に國共問題に關する一切の新聞報道と論評を嚴禁した、なほ支那側情報によれば、重慶政府部內には長沙の大慘事に鑑み焦土抗戰反對論が相當強く、老黨員並に四川軍將領は抗戰主流と對立し五中全會の開催を前に時局の動きは頗る注目されてゐる

戰費調達の途なし
蔣政權の財政破綻目睫

【香港一日發國通】主要商工業都市を次々に失ひ都市經濟から隔斷された蔣政權は今や極度の財政難に沈淪しつゝあり、確報によれば、前後三回に亘り發行せる內債及び外貨債は合計十六億元に上り、蔣は之を全國民及び華僑に強制的に分割負擔せしめることによつて專ら戰費を調達し來つたが、今や關稅、鹽稅、統稅の殆んど全部を喪失せる一方武漢、廣東の拋棄は國民の心理に一大變動を來さしめ國內は勿論海外華僑に至るまで再應募と獻金は皆無となり、また前線たると後方たるとを問はず軍隊と政府機關の職員に對する俸給不渡りは次第にはげしくなり最早多額の對外借款が成立せざる限り焦眉の急を要する戰費は勿論近き將來に財政の全面的破綻は免れざるものと觀測されるに至つた

廣東、廣西猛爆

【○○基地一日發國通】わが荒鷲高橋、鹽田、石川、齋藤、野上の各部隊○○機は卅日午前十一時大擧賀縣飛行場（廣西、廣東省境附近）を急襲し附近軍事施設ならびに燃料倉庫を爆擊灰燼に歸せしめ、また鵜澤部隊の○○機は同日午前第四軍の主要根據地とみられる湯塘（從化北方廿五キロ）を爆擊、ついで午後は源潭墟を二回にわたり反復空襲し約二、三百の敵に對し潰滅的打擊を與へた

河曲、保德の敵據點
わが爆擊隊に粉碎さる

【北京一日發國通】西北防衛の第一線として山西北部山岳地帶に蟠居し、遊擊戰の展開を圖つてゐる傅作義麾下の何柱國（騎兵第三師）千五百、門炳岳（騎兵第七師）二千、石友三（新編騎兵第四師）千五百等約五千の敵は東南北よりするわが地上部隊の强壓と過般來飛行部隊によつて反復續行された爆擊のために恐怖の念に堪へず遂に逃避移動の已むなきに至り十一月末その前進根據地たる神池、五寨を放火燒却するとゝもに廿八日頃から河曲、保德附近から黃河を渡河し續々南部伊克昭盟に侵入した、この情報を得たわが山瀨爆擊隊は直ちに出動卅日午前大擧して河曲、保德の兩據點を爆擊し渡河中の敵及び城內に密集した敵に對し全彈を投下、決定的な打擊を與へて全機無事○○基地に歸還した

戰線に早くも新春氣分

【上】第一線將兵へおくる正月餅を早くも作る兵站部の活躍【下】聖戰下第二年の新春を戰線から故國へ喜びの言葉を述べる年賀郵便を認める我勇士（武昌）

遊擊戰を反擊 全面戰爭論
汪精衛必要を力說

【上海一日發國通】重慶來電によれば國民黨副總裁汪精衛は中央週報第一卷第十六號に「全面戰爭」と題する一文を揭載、全面戰爭の必要を力說するとゝもに遊擊戰術を反擊して左の如く述べてゐる

敵人はわが領土の線と點だけを占領することは出來るが、我領土の全面を占領することは出來ない、しかし最初は敵人がわが領土の線と點だけを占領するだけであつても後には徐々に通路を利用して線と點よりわが領土の全面に及ぶであらうくまた據點は人間の咽口に等しく交通路は人間の血管に等しい血管が切斷され咽口を握られたなれば如何にして生存し得るであらうか、然して抗戰手段として吾等は非戰區の民衆より物資を徵發し武器を取上げてゐる、これは戰爭の實力を充實するためであつて民衆は決して恨むまい、然し遊擊戰術は擅に民間資材を收奪し生活の安定を不可能ならしめ民衆の力量を破壞する、民衆の物資はこれ抗戰の力量であるがかつてに民衆の財產を破壞するは自滅に等しい

在離石部隊敵千餘を攻擊

【北京一日發國通】在離石（山西々部）部隊は離石、大武鎭（離石北方十六粁）間の道路附近に入込める第七十一師第四百三團その他約千百の敵に對し廿九日拂曉から攻擊を開始し、これを潰亂に陷れ東北方に潰走せしめた、敵遺棄死體約三百、鹵獲品＝機關銃、自動小銃、その他多數、わが方戰死二名

漢川に治安維持會結成

【漢川一日發國通】漢口西北地區の治安は日本軍占領後日增に回復を見、反共中日親善の機運はとみに濃化しつゝあるが、それに魁け漢川沿岸の要衝漢川に治安維持會が結成され、一日午前十一時よりその成立式が漢川縣各界の代表者百餘名、日本側富山部隊長列席のもとに盛大に擧行された、會長に推された王緯初氏（七九）は漢川きつての長老で、老軀を携げて新支那建設に乘出した人格者である、なほ漢川は人口二萬五千に達し米、棉草の產地である

蔣、南支作戰を指導
桂林で各將領と會見

【香港一日發國通】支那側の報道によれば、蔣介石はすでに何應欽に代つて第四戰區司令を兼任し南支方面作戰の指導に當り、常に韶關、長沙間を往來してゐると云はれるが最近再び廣西省桂林に赴き二日間滯在、南支方面各將領と會見したと傳へられる

西康省政府主席に劉文輝を任命

【香港一日發國通】重慶來電によれば、西康省政府は愈々來年一月一日をもつて成立することに決定したが、省主席には劉文輝が任命される模樣である

西南支各地間の空路整備に狂奔

【北京一日發國通】當地に達した情報によれば、抗日第四期戰に大童の國府はその西南各地間の空路の整備に大童であるが、最近左の空路が完了したと言はれる

▲歐亞航空公司の手により重慶—桂林間に新空路、廿一日より開通、四川、廣西の空の連絡となる
▲重慶—ハノイ間定期航空路廿日開始
▲重慶—昆明間も近日開始の豫定で、一週三日の輸送を豫想される
▲重慶—香港間の輸送機は我南支作戰により一時中絕のところこれまた近日再開の豫定

海軍機中南支に活躍

【上海一日發國通】艦隊報道部發表＝昨卅日海軍航空隊の中支及び南支方面における活躍狀況左の如し

▲中支方面 （一）宜昌攻擊部隊は同飛行場を爆擊し滑走路及び附屬建物に大損害を與へたり（二）粤漢線交通路攻擊部隊は長沙、美園裡において多數の貨車群及び構內建築物を爆破粉碎し大なる戰果を收めたり

▲南支方面 （一）桂林空襲部隊○○機は山內少佐指揮のもとに密雲を突破し難航よく桂林市上空に現はれ敵軍潛伏の重要施設を反復爆擊これを粉碎せり、その中數ヶ所は大火災を起しなほ旺んに延燒しつゝあるを認めたり、上空には敵機を認めず、地上の銃砲火極めて熾烈なりしも甚大なる戰果を收め全機無事歸還せり（二）別動隊は賀縣を攻擊せるほか封川、都城間西江上にありし敵軍用舟艇及び桂林市軍事施設八ヶ所を重爆擊しこれに大損害を與へたり

企畫處を强化 大使館に新機關
物動計畫遂行方針 現地機關尊重

五ヶ年計畫の第三年度を迎へるに當り日滿を一體とする綜合的物動計畫の遂行につき關係機關たる企畫委員會、企畫處、主計處、產業部、營繕需品局等の內物動計畫に直接關係ある機關を統合したる物資調整局を總務廳外局として設置すべしとの論が政府の一部に流布されてゐるが大勢は既にかゝる機關を別箇に設置するの必要なしとの意嚮に傾いてゐる

即ち假令物資調整局の如き機關を設置するとしても直接物動計畫遂行に當る現業的機關の立場を尊重することが絕對に必要であり、從つて徒に頭腦的機關の設置のみを急ぐ必要はなくむしろ現在の企畫處を强化し參事官以下處員を增員し企畫委員會の事務局たらしめ物動計畫の圓滿なる遂行を期すると共に東京の大使館に常時日本政府と接觸しつゝ計畫遂行に資すべき機關を設けもつて物動計畫の陣容を整備すべしと云ふにあり、結局企畫處の擴大及び大使館內における常設機關の新設は來春早々實現を見ることゝなる模樣である

三提督參內

【東京國通】事變下の要職にあつて赫々たる武勳を樹てこの程轉任のため歸京した前旅順要港部司令官前田政一中將、前駐滿海軍部司令官高須四郎中將、前馬公要港部司令官水戶春造少將の三提督は一日午前十時三十分宮中に參內、表御座所において米內海相侍立の下に天皇陛下に拜謁仰付けられ、それ〴〵在任中の軍狀につき具さに奏上申上げたが陛下には優渥なる御慰勞の御言葉を賜ひ終つて正午南溜の間で午餐を下賜せられ一同光榮に感激して宮中を退下した

蒙古聯盟自治政府 成立一周年記念式

【厚和一日發國通】蒙古聯盟自治政府の成立一周年を迎へた厚和の街は慶祝氣分が横溢してゐる、森の都の街辻もけふこの頃はすつかり裸になつた街路樹が寒さにふるへて「嚴寒來る」を物語つてゐるがけふばかりは政府前や公會堂方面の華やかな飾り付け、はては街辻一帶に張廻らされた旗の波が慶祝氣分に相和して灰色の殺風景さを吹きとばしてゐる、晴れの式場たる公會堂一帶には定刻前から慶祝式典に參列せんものと內蒙奧地から詰めかけて來た蒙古各旗の代表や各縣代表、市內中小學校生徒等で埋まつてゐるが、[illegible]に長袍の蒙古組が壓倒的だ、會場正面には太祖成吉思汗の正像と蒙古國旗が飾られ壇上には黃菊白菊が賑やかにならべられ會場內部は日蒙國旗や慶祝ポスターで一杯だ

定刻十一時、德王、李守信副主席、主席はじめ政府要人等着席、主席の勳一等旭日章が胸間に燦然と輝いてゐる、來賓席には蔡滿洲國外務局長官、杜蒙古聯盟交通部長、乾察南、夏晉北最高委員、金井最高顧問、白銀、久野村熱西隊長、末松厚和機關輔佐官等をはじめ各界要人が齊席、先づ日蒙戰歿將士の英靈に對し默禱を捧げて式典に移り主席起つて一周年に際し日滿蒙連繫の強化と優秀なる日本文化の注入を强調、ついで日本側代表厚和機關長、蔡滿洲國代表、杜、乾、夏各代表交々祝辭を述べ陸相、同次官その他祝電の披露あり、白銀部隊長の發聲で蒙古聯盟自治政府の萬歳を三唱すれば滿場これに唱和、陶廳長の發聲で日本の萬歳、于參謀長の發聲で滿洲國の萬歳をそれ〴〵三唱して式を終了、記念撮影をなし正午散會直ちに行列に移つた

植田軍司令官以下が 金鵄勳章年金返納
出征兵士家族、傷病兵慰問へ

【東京國通】長期戰下擧國一致の體制を整へて國民の各層と共に銃後に在つて聖戰の達成に邁進してゐる時自ら第一線に奮闘してゐる關東軍勇士の間に金鵄勳章年金を返納して今次事變出征兵士家族及び戰病廢疾となつた戰友を慰めやうと云ふ議が起り十一月廿二日附板垣陸相に對し軍司令官植田謙吉大將以下勇士數十名から金鵄勳章年金返納を願出た

岸次長歸任

日滿支經濟會議に出席かたがた本溪湖煤鐵株移讓問題其他山積せる當面の重要問題を携へかねて東上中の岸產業部次長は滯京一ヶ月餘、一日午後五時半新京着飛行機で歸任した

滿洲國側申入に ソ聯回答なし
下村・ゴ會談

去る廿六日哈爾濱で行はれた下村、ゴルブツオフ兩氏の滿ソ會談において、滿洲國側は（一）在ソ領事館及び館員とその家族の身體に對する事實上の不可侵（二）定期外交傳書使制の確認（三）通信の自由（四）館員の旅行に對する便宜供與等の館務執行に關する安全保障、その他領事館設備の修繕援助、食糧、水、燃料等の供給による館員の生活保障の全般的安全確保問題につき嚴重なる申入れをなし、同時にソ聯政府がこれを諒解するにおいては本問題を相互主義に基き根本解決の用意ある旨通達したがこれに對しソ聯側よりは何等の回答がなかつた、外務當局ではソ聯政府の態度に重大關心を拂つてゐる

個語

獨逸の訪日コンドル機は四十六時間餘で伯林東京間歐亞の空を征服した▼歐亞飛行の歷史は今回で丁度三十一回そのうち四回女流飛行家が飛んでゐる▼南方コースは大正九年二月十四日伊太利フエラリン、マシエロ兩機が最初で飛行日數百八日▼北方コースは大正十四年七月二十五日朝日新聞の初風東風が代々木から飛んだのが最初でこの飛行日數九十五日所要時間九十三時間といふ記錄である▼爾來幾多犧牲を出し昭和三年佛國コストルブリ機が南方コースを二週間で飛び劃期的記錄をつくつたと世界を騷がしたものだ▼その後歐洲各國は最高記錄をめざし南方コースに抗したが遂に成らず昭和十二年朝日新聞神風機は東京巴里一萬六千キロを四十八時間十二分十一秒で飛び世界の最高記錄を樹立し航空日本のため萬丈の氣を吐いたのは未だ耳新しきことである▼今回のコンドル機に比べその記錄はともかく神風が純國產機であつたことを我々は誇りとするのだ▼しかし世界の航空界の發達は分秒もよどみない我々はコンドルの記錄を更新する國產機の出現に努力邁進を怠つてはならぬ

人事往來

▲宗像重吾氏（實業）一日來京ヤマトホテル
▲村井弘光氏（大阪商船）同
▲有近彌榮氏（旅順工大）國都ホテル
▲小野寺松治氏（大同信號）同
▲山口博司氏（同）同
▲川口信太氏（土建業）同
▲織田信恒氏（貴族院議員）滿蒙ホテル
▲渡部奉綱氏（滿洲化學）同

强壓策奏効 危局切拔く
フランス總罷業

【パリ卅日發國通】內亂勃發の危機さへ憂慮された卅日のフランス總罷業は政府の强硬措置が奏効しパリ、リオン、リール等で官憲と罷業團との間に小競合があつた以外大體平穩に終了し勞働總同盟の企圖は事實上完全に失敗した、政府の强制管理によつて公共事業の罷業は意氣昂らず鐵道の如きは順調に運轉されてをり郵便、海運等も先づ支障のない程度だ、罷業の最も盛んに行はれたのは北部の工業地區並にマルセイユ等で建築並に金屬勞働者多數が罷業に參加し鑛山勞働者がこれに次ぐといつた狀態であつた、總罷業を無事切りぬけて政府は先づホツト胸を撫で下した形だが二日の社會黨反政府大會をはじめ左翼方面のダラディエ打倒熱は相當猛烈で政局は茲數時間なほ樂觀を許さない

社說 民族協和の實如何

治外法權撤廢されて一周年を迎へた昨日、協和會橋本中央本部長の談話が發表された、その中に「抑々協和會運動は建國精神實現を以て其の大體と爲し之より岐れて其の運動は種々なる綱領を有しますが就中民族協和工作は諸工作實踐の綱鍵を爲すものであります」と言つてゐる部分が注目されたのであつた。まことに民族協和といふことは協和會運動の中心をなすべきものであらう。これなくしては建國精神の實現といふことも到底行はれることが出來ないであらう。しかしながら、その實際に於いてこの民族協和といふことはどの程度までに進められたであらうか。甚だ平凡な事のやうにも考へられはするのであるが、その實踐といふことは決して容易な問題ではないのである。この際われわれはこの問題について深く反省する要があるのではあるまいか。

これまでに多數の日系協和會員が出來たことは事實である。そして民族協和工作のための接觸面が增加したことも事實である。しかしその好き機會は果して充分に活用されたであつたらうか。良き環境情勢が果して遺憾なく利用されたであつたらうか。民族協和たるべきものがさうであり得ず、時に一民族の專橫であり、一民族の勢力の押し付けであるやうな弊害は存しなかつたであらうか。

まことに前記中央本部長談話の他の段にもある如く「日系各會員は在滿日本人の民族的責務の眞義と重大性とに深く思を致され、眞に兄弟相睦の大慈愛心を懷いて各人各位が日常の行動に責任的態度を以て處せられ、斯くして在滿諸民族の師表たられんことを希望致します」といふこの要望の妥當性を思はずにはゐられないのである。思ふに各人滿洲國の特殊性についての理論的理解はあるのであらう。日本人が此處に於いて何をなさねばならぬかと問はれるならば、それには直ちに立派な答へを出すことが出來るであらう。だが大事なのは此の理解を日常の行動の中に實踐することである。日常生活の中に發揮することである。今や支那大陸には暴支膺懲の聖戰がたゝかはれつゝある。この聖戰の終局的目的は東洋永遠の平和建設、東亞諸民族の協和實現に外ならぬのである。其處へ行き着くための段階として、われわれは先づ滿洲國に於いて民族の協和をその理想的な形に於いて實現せねばならぬのである。それなくしてどうして爾餘の東亞諸民族を領導することが出來やう。どうして彼等を心服せしめることが出來やう。全東亞の運命が滿洲國の完成如何によつてトせられ得るといふこの意味深い事實をわれわれは省察せねばならぬのである。

日支間調停斡旋は いまの處不可能 カー駐支英大使語る

【上海一日發國通】英國大使カー氏は卅日外人記者に對し大要左の如き談話を試みた

今次の視察旅行から得た余の結論は現在日支間には和平の望みは全くなしといふことである、調停問題について英國政府において働きかけたことはあつたが、當事國たる日支兩國が今のところ全くこの種の意思表示をしてゐない以上問題にならぬ

敵將として稀にみる 范中將の最期 武將の禮をもつて篤く埋葬

【北京一日發國通】山東西部の縣城東昌に山東第六區遊擊隊司令部を設け三千の部下を擁して民衆の抗日訓練と積極的活動に腐心してゐた元山東省政府參議陸軍中將范築先は去る十四日わが平田部隊の猛烈なる包圍攻擊に遭ひ最期まで健氣な抵抗を續けつゝ部下一千とゝもに壯烈なる戰死を遂げたが、その最期は敗殘支那軍の將領として稀れに見る見事なもので平田部隊長以下わが將兵の感激の淚をそゝつたものである、卅日北京に到着した平田部隊の高濱少尉によつて傳へられた老將の悲愴な戰死實相は次のやうである

十一月十三日日沒とゝもに黃河を强行渡河した平田部隊は各所に敵を破り且つ强行軍により午後五時完全に聊城(東昌)を包圍したが聊城は最近まで山東省主席沈鴻烈の居城であつただけに堅固な城壁をめぐらし周圍に巾五百米から七百米の湖をめぐらした堅城でその上袋の鼠となつた敵は城壁によつて小銃、機銃、迫擊砲を霰のやうに射ち續け各城門とも激戰のまゝ夜を徹してしまつた、明くれば十四日午前七時砲兵隊の東門に對する集中砲擊と發煙班の煙幕構成によつて工兵隊決死の城門爆破が成功し平田部隊の決死隊は一擧に東門に突入、敵が死物狂ひで投げ降して來る手榴彈、迫擊砲彈の雨を冒して城壁上に躍り上つたのである、東門占領により敵は西北城壁に壓迫され市街戰を展開したが、范築先以下の一千餘りは五十餘りの捕虜を殘して悉く全滅されてしまつた

わが損害は負傷三十三といふすばらしさであつた、平田部隊の決死先鋒が東門城壁に躍り上つた時東北角に沿ひ兵卒に護られて城壁上を逃げて行く一老將があつた、めざとく見つけたわが先鋒は「逃げるか」と一聲かけ銃劍をふるつて追跡することと約六百米敵兵は遂に老將を東北角の堀の中に殘したまゝ逃げ去り、右肩に一發銃彈を受け力つきた老將は胸をひろげてわが銃劍の一突きを受けて崩れるやうに倒れたのであつた、時に十四日午前八時、范は約一ヶ月前護衞兵とゝもに家族を東昌から逃がし十四日の戰鬪には終始第一線たる東門上にあつて部下を叱咤しつゝ孤立の聊城と運命をともにしたもので戎衣のポケットには蔣介石の寫眞や名刺、日記帳等が殘され最愛の夫人や子弟の寫眞は別のカバンの中に入つてゐたその悲痛なる古武士的態度に感激した平田部隊長は捕虜によつてこの老將が范築先なることが確認されるや遺骸を舊縣政府に安置し武將の禮をもつて篤く埋葬したのである

伊東中將歸還

【〇〇卅日發國通】江南戰線の敵彈雨下に身を曝し敢然として指揮中遂に敵迫擊砲彈のため名譽の戰傷を負つた伊東政喜中將は初冬の空薄曇りの卅日午前十一時〇〇入港の病院船で末田副官を帶同、瓜原軍醫大尉以下に附添はれて歸還、病院自動車で〇〇陸軍病院に入つたが、同中將は傷はもう殆んど治つた、今は何も語りたくないが銃後の熱誠に對しては感謝に堪へないと言葉少なに語つた

窮餘の蔣介石 學生軍の組織を計畫

【ニューヨーク一日發國通】ニューヨークに達したU・P重慶電は、打續く敗戰に軍隊の大半を失つた蔣介石は窮餘の一策として目下學生軍の組織を考慮中であると報道してゐる、すなはち支那軍事當局の語るところによると蔣介石の命令によつて完全な裝備を有する百五十萬の學生軍組織を決定したと軍事當局の宣傳を傳へてゐる

信陽、漢口間全通

【漢口卅日發國通】京漢線は去る廿三日漢口、花園間の開通を見たが佐藤部隊の努力に依り花園以北の復舊は豫想外にはかどり卅日全通したので十二月一日を期し漢口、信陽間に最初の列車運轉を見ることゝなつた、即ち基點は長江岸の西海灣(漢口東方十キロ)で信陽に至る二百四キロ、途中武勝關トンネルの個所のみ徒步連絡、卅分を要するが他は鐵路を快走するわけで西海灣は事實上の漢口信陽間の列車全通とも云ふべく鐵道部隊の活躍は眞に涙ぐましいものがある、なほ全所要時間は片道九時間である

花房同盟特派員 敵彈を受け 水中に顚落

【廣東一日發國通】同盟通信社映畫部特派員花房末太郎君(二八)は今次の廣東攻略戰に從軍縱橫に活躍してゐたがさらに前線の敗敵掃蕩の戰鬪狀況を撮影すべく卅日渡邊部隊長の指揮する〇〇艇に乘り三水西南方約四キロ九水村に向つて下航中、午後一時卅分頃河州岡附近に差しかゝるや右岸高地より突如敵の猛射をうけ、わが方は直ちにこれに應戰、花房君は挺身愛機をもつて〇〇艇の屋根によぢ登り飛び來る彈丸のなかに敢然撮影を續けてゐる際、突如飛び來つた一彈は胸部を貫きアッといふさけびとゝもに同君は水中に顚落姿を沒してしまつた、〇〇艇は直ちに附近の舟艇の應援を求め附近一帶を搜査したが、つひに發見せず、一日も引續き徹底的に搜査を行つてゐるが、最早や絕望とみられてゐる

濟南復興資金 貸付開始

【濟南卅日發國通】濟南居留民待望の復興資金貸出は領事館當局及び復興資金貸付審査委員會において復興資金二百五十萬圓の割當審査を急いでゐたが一部終了分より貸付を行ふこととなり、廿八日第一回分貸附通知が約四十名に通告された、續いて審査終了次第速かに順次日銀代理店、濟南鮮銀から又二萬圓以下の小口に今濟南銀行から貸出を行ひは年末迄には全部貸付完了の豫定である、なほその割當に關して當局では復興に直接關係なき衣類の被害または營業、休止その他による間接損害等は中央の意向、地方の振合上その借入申込は認めぬ、また公吏、銀行、會社員等俸給生活者に對する貸付も右同樣原則的には認めぬ方針である

昭和十三年を顧みて(二)
躍進の一途を辿る 政治、外交、產業

記者 小坂正則

治外法權撤廢以來滿一ヶ年康德五年の滿洲國は政治、外交、產業に華々しい躍進をみた、治廢による司法制度の確立警察制度の整備を初め內政の充實に刮目すべき成果を擧げると共に躍進滿洲國が世界の檜舞台に進んだ歷史的外交が、イタリー親善使節の來訪、滿洲國訪歐使節の派遣、滿獨修好條約、滿獨貿易協定、日滿伊貿易協定の締結と次から次へと輝かしく繰展げられたまた修正五ヶ年計畫の强化を中心とする國內產業の振興は戰時經濟に向つて目覺しいものがあつた、いま總務廳を中心に主なるものを擧げれば次の通りである

總務廳 昨年八月の機構改革により總務廳の機能が一段と强化され企畫處、人事處、弘報處、統計處とも總務廳中心主義を遺憾なく發揮して、各部の重要政務に關しては指導的立場を持して、これが遂行に大きな役割を演じた

企畫處 は修正五ヶ年計畫の修正、對日物資輸入、資金統制、爲替管理、總動員法案の檢討、特殊會社の新設、移民政策の樹立等幾多國策の確立に關與し至寶と烙印を押された永井參事官が他界してから、產業部文書科長から神田湛氏が簡任參事官として企畫處入りをなし、松田企畫處長外遊後は處長代理として右捉左緊、大いに薀蓄を傾けた企畫處の業績についてはその性質上、個別的にこれを記載することが困難であるが、內田參事官等の本年の奮鬪は軍人で謂へば勳章ものであらう

弘報處 拓け行く滿洲國の正しき姿を擴く內外に宣傳普及し併せて弘報諸機關の指導に當る弘報處の任務は、支那事變の進展に伴つて重要性を增し、殊に滿映を監理する國策映畫の指導、種々の展覽會の開催、パンフレットの配布、放送の指導等の增加擴大するに從ひ實に大きな足跡を殘した、滿映をして在京官衙特殊會社の全貌を撮影した映畫は「伸び行く國都」「北滿に伸びる國道」「拓け滿蒙」「速達郵便」等廿六本六十餘卷の多數に上つてゐる、九月堀內弘報處長が安東省次長に榮轉し、神吉總務廳次長がこれを兼任しつゝ處內機構を變更して合理化したことは岡田情報科長の即應主義の現れとして注目すべきことであつた

訂正 「前項學務課長」とあるは警務課長の誤植、大使館武官とあるは「大日本海軍武官府」又大谷光瑞氏とあるは大谷尊由氏に訂正

科學審議會を改組擴充 專門分科會設置

政府は戰時經濟下の產業動員の一環として豫てより科學審議會改組擴充につき研究中のところこの程これを官制化することに決し目下企畫處において官制案作成を急いでゐるが、年內には實施の運びとなる模樣である、すなはち同審議會は政府各部局ならびに大陸科學院の科學的研究事項を統制審議する目的を以て康德二年八月國務院訓令を以て設置されたものであるが、刻下の新情勢に即應せしめるため更に之が機能的擴充を圖り官民一致の技術動員を必要とするに至つたので改組後の同審議會は大陸科學院を中心に政府、滿鐵、各特殊會社等の指導的技術者を網羅綜合した上專門事項別にそれぞれ農業、林業、畜產、水產、鑛業、工業等の如き分科會が設置されるものと見られるが、企畫委員會の政策別各委員會と相並んで今後は滿洲國經濟動員の雙翼をなすものと多大の期待がかけられてゐる

湯池子溫泉 開發 滿鐵實地踏查

安奉線沿線の溫泉開發に乘り出した奉天鐵道局が今度は安東縣湯池村(安東西南方約十五粁)の溫池子溫泉に着目し產業科の甲斐係員を派遣して廿八日江川安東驛長等と共に現地踏查を行つた、湯池子湯泉は今から六十七年前同治十一年發見された溫泉で村民の手に依り十呎四方の石疊の湯槽を造り深さ六呎の石で圍ひ高粱殼で屋根を造り二、三年前までは匪賊の療養所となつてゐたもので豐富な湯が泡をふいて湧出してゐるが、溫度はぬるま湯程度で湯槽の中が三十一度、湧出口が三十七度で皮膚病には特效があると云ふ、甲斐氏の話ではこれをボーリングすれば溫度も高くなるし湧出量も更に增すだらうとのことである、附近の水田の至るところに微溫湯が湧出してゐるのでこれに手を入れたら立派な溫泉鄕となることは明らかで滿鐵では事情が許せばこゝに大衆的な溫泉鄕を設ける意向である

清朝風俗の研究資材 五里堡から發掘

臨時國都建設局では先般から新京郊外五里堡附近の無緣墓地を整理中だが、數日前工事現場から清朝時代の風俗研究資料となる子孫罐と九蓮環が發掘され國建の青戶屬官が民生部に寄贈して來た、子孫罐といふのは葬儀の供物を入れて埋葬の時故人の枕許に置く十甕で、九蓮環といふのは日本の花簪と同樣のもので銀製滿洲旗人の婦人連がよく頭飾として用ひたものである、いづれも清朝風俗研究の資料として好個のものであるが、このほか咸豐年間(今から八十年前)洪秀全を首魁とするキリスト教徒が長江流域を中心として太平天國と稱し長髮の亂を起した際この一黨が鑄造して使用した貨幣も掘出されてゐる

滿鐵への政府持株拂込 四千萬圓に決定

明年度における滿鐵に對する政府持株拂込みについては松岡總裁、佐々木副總裁と大藏省當局との折衝の結果卅日午後閣議に於て拂込金額四千萬圓と最後的決定を見るに至つた旨本社に入電があつた、而して滿鐵明年度事業豫算は過般の豫算重役會の結果新線建設北支交通會社への投資等を含むため十三年度の二億五千萬圓に對し三億五千萬圓と決定したが右資金計畫として滿鐵當局では社債一億七千萬圓昭和製鋼、滿化株讓渡による入金八千五百萬圓、政府持株拂込五千萬圓、殘額を社內保留金で賄ふ意向を有し過般政府株の五千萬圓拂込につき鋭意折衝を行つた結果大藏省主計當局では一應省議として三千萬圓と決定したるも今回漸く一千萬圓增額を承認四千萬圓となつたものである、而して滿鐵としては五千萬圓拂込要求に對してなほ一千萬圓の不足を生ずる關係上不足分だけは社債に繰込れ結局社債發行額は一億八千萬圓となるはずで上京中の佐々木副總裁は一週間以內に歸任最後的に豫算案ならびに資金計畫を決定年內に再び上京對滿事務局に認可申請をなすことになつた

滿洲移民に贈り物 農林省が全國へ花嫁學校

【東京國通】農村の花嫁を再編成する農村花嫁學校が農林省の手で明年四月から全國卅五ヶ所に開設され、二千名の花嫁候補が一ヶ月乃至二ヶ月の短期間でどしどし教育され滿洲移民の花嫁に、また銃後の農村に送り出される、新設湯所は現在全國卅五ヶ所の農民道場に附屬して女子專門の寄宿舍を新設、女子講師を招いて近代的農耕の實習を主とし更に農村向きの榮養食やら副業の教育を行ひ、一ヶ月乃至二ヶ月の就學期間が終るまでに滿洲移民の花嫁さんになるかどうかの希望を質し希望者は農林省と拓務省が相談の上三國一のお婿さんを探し出して新興大陸に送り出すことになつてゐる、入學資格は十六才から十九才までの農村の子女と言ふだけで教育程度は問はず食費、授業料とも無料といふのだから應募者は大變な數に上るだらう

ショーロフ檢擧

「靜かなるドン」「開けゆく處女地」等をもつて一躍ソヴイエト文壇の第一線に躍り出た有名なショーロフは遂に人民の敵の烙印を押されてソヴイエト作家同盟より除名檢擧された、ショーロフはゴリキーやトルストイと共にソヴイエト文壇の大御所としてその健筆を謳はれて居つたもので「靜かなるドン」は世界各國語に飜譯され、特にわが國には深く親まれてゐた、ソ聯が同氏の誤れる描寫を理由として人民の敵として檢擧するに至つたことは多大の驚異と興味をもつてみられてゐる

海軍異動

【東京國通】海軍省副官談一日附左の通り補職發令せらる

大勳位海軍中佐 朝融王

補橫須賀海軍航空隊副長 海軍中佐 新島信夫

補皇族附武官兼元帥副官軍令部副官元帥海軍大將博恭王附仰付らる 海軍中佐 多田野佐七郎

大本營海軍部參謀兼海軍報道部部員仰付らる 海軍少佐 土師喜太郎

補皇族附武官兼軍令部出仕宣仁親王附仰付らる

註 多田野中佐の前任海軍中佐細谷資芳は戰地某要職に補せられ轉出のことゝなれり

建國大學副總長 作田博士赴任期

【京都國通】京大經濟學部教授作田莊一博士は一日停年を迎へ退官するので正式發令を待ち滿洲國建國大學副總長として一月上旬赴任の豫定である

大同學院長特任式

曩の十月廿七日の官制改正により大同學院長に特任官若しくは簡任官が就任することゝなり今回第一回の特任官を左の如く發令特任式は宮內府に於いて一日午後二時より執り行はせられることゝなつた

特任大同學院長 大同學院長 井上忠也

十二月一日附

國務院辭令(一日附)

民生部秘書官 林泉濟

任民生部理事官 敍薦任三等 補保健司煙政科長 民生部參事官兼理事官(煙政科長) 那木海扎布

兼官を解く 奉天地方法院審判官 鈴木智治郞

任檢察官 敍薦任三等 補奉天區檢察廳檢察官 兼奉天地方檢察廳檢察官

總局異動(一日附)

鐵道總局人事局 參事 一宮章

鐵道技術員養成所長を命ず 齊々哈爾鐵道局營業課長 參事 後藤雅

吉林鐵道局營業課長を命ず 北京鐵路局 副參事 山本司

齊々哈爾鐵道監理所長を命ず 吉林鐵道局營業課長 參事 田中末治

太原鐵路局辨事處長を命ず 齊々哈爾鐵道管理所監理員 兼哈爾濱鐵道監理所長代理 職員 石川正時

兼務を免ず

大村滿鐵副總裁

滿鐵副總裁大村卓一氏は日滿華經濟會議に會社を代表して出席するため二日午後五時二十分着あじあで來京四日午後一時四十分の列車で離京の豫定

薄田次長設宴

薄田治安部次長は三十日午後六時から日滿軍人會館に於いて國防記念俱樂部員と懇談、植田警務司長、管警務科長、田中警備科長、高事科長、別府檢閱股長出席同九時散會した

虐げらるる日系屬官

（投書歡迎 中傷不可）

滿洲國の文官令と、給與令が發表になつてから、特に日系屬官にして、大同學院を出て居ない者の、不平不滿が中央地方を通じ餘りにも大き過ぎるのに恐惧する。

去る十月一日から實施せられた、上厚下薄、非人物本位非應能主義を根本とし、それに明治の古に還るが如き學閥主義を採用してゐる該規程に依り專門學校を出ない者又出て居て大同學院に入學せざる者は何時迄經つても地位の向上は事實不可能との烙印を押され、その上常に人格的にも、甲乙丙などと評價せらるるに於ては、實に言語道斷にして實に憤激に堪へない、法規を作るの博士論文を書くのとは違ふ、官吏の身分生活に大なる干係を有する人事例規の如きは、海外の狀況に通ずるよりも、むしろ足下の實狀に精通する必要がある。

我國は建國以來既に七年、其の間實に驚異的大飛躍を遂げてゐる、これは元より國民全體の努力の賜であるが特に官廳上級者の指導と之を援けたる中堅屬官の獻身的活躍に負ふ所が尠くない、之等中堅屬官は何れも、內地官廳より人選の上割愛せられた錚々たる有能現職官吏である、之等の中には今二三年で恩給年限にも達するか總てを犧牲にして、一大決心の下に來滿したのであつた、渡滿の動機に於ても亦意氣に於ても一役終つて隱居仕事に滿洲と咲返つた廢物再生組とは全く違ふのである、之等の割愛官吏が期待に反せず、內地の長を採り滿洲の實態に沿ふ樣常によく上級者を援けて建國の大業に貢獻したことは幾多の事蹟が證明する通りだ、それが現在では國家の基礎も大體出來上つたのでもうお前達には用がなくなつたからどうでもするがよいと謂ふ樣な制度を採用するとは餘りに酷だ時に戰終つて不要になつた軍馬の仕末に類する、これは理論ではなく實際問題である、當局は新文官令並給與令の發表前には大いに聲を大にして上薄下厚、人物本位、應能主義等々王道國家らしいことを盛んに聲明したことはよもや忘れはしまい、併し實際はどうであるか上述の如く皆反對の事實として現れてゐるではないか、國民大衆をペテンにかけるのも程がある、若しこれが內地の出來事なら唯では收まるまい幸ひ滿洲國であつた爲め、我々は時局柄と他民族との干係を考慮して自衞してゐるのだ試みに我々の代用官舍なるものを見るがよい晝間見れば物置小屋か倉庫の並列だ、夜間は紡績工場あたりの寄宿舍位にしか見られない、假りに日本以外の第三國が滿洲を征服したとしたらボーイと雖もあんな官舍には入つてゐないだらう、第三國ならで現に特殊會社あたりの社宅と比してどうか、この一事を見ても官吏の生活程度が窺れる、その上日滿人の俸給一元化を理想とされるのだから愈々以て日人官吏たるものゝ體面など考へる餘裕はない要は死活だ、新制度の最も影響の大きいのは如何に努力しても末が見えてゐるから現職官吏の志氣を阻喪させたことゝ今後採用の者は內地、滿洲の賣れ殘り掃溜め場所となつたことであるだから大同學院で再教育の上質の向上を圖ると謂ふのかもしれぬが兎に角人的資材の必要を叫ばれてゐる折之は國家的大損失である。

吾人は一日も早く責任者の首の入れ替りを行ひ、眞に有能の士によつて合理的に本制度の全面的改正を斷行せられんことを要望して止まない。

（一屬官投ず）

東邊道開發會社
製鐵所を設立
通化に敷地四百萬坪を買收

東邊道の鑛產資源開發に關しては滿洲重工業會社の子會社として東邊道開發株式會社が設立されたが東邊道現地における製鐵所設立の問題については各方面より多大の注目を惹いてゐたところこの程に至り通化市外にこれを設立するに決定同社では通化市東北方約一里半の二道江に工場敷地四百萬坪の買收を了した、八幡製鐵所の百萬坪に比し約四倍の面積を有し從つて驚くべき廣大な工場の建設も可能となる譯であるがその規模については資金資材等に關する今後の情勢の推移に應じて決定を見るべく差當つては大栗子溝及び七道溝の品位優秀なる鐵鑛を原料として可及的速かに製鐵に着手すべく目下鋭意具體案を考究中である、而して同地方の優秀なる鐵鑛及び石炭に就ては現地の製鐵所設立以前にもこれを採掘するを得策とし鐵鑛は大栗子、七道溝より石炭は鐵廠子、四道江より各採掘し鐵道及びトラック道路等出來得る限りの交通路を開拓して通化へ運搬し、これより鞍山、本溪湖へ供給する方針で

目下のところ來年度採掘鐵鑛四十萬トン、石炭十萬トン、來々年度鐵鑛百萬トン、石炭二三十萬トンと豫想される

滿洲畜產の增資內認可

滿洲畜產會社では本年度に於て滿洲豚毛工業創立に對する出資並に滿洲畜產工業の買收明年度に於て哈爾濱畜產加工所買收、設立に伴ふ株式引受け、滿鐵豚毛工業の事業擴張に伴ふ出資、滿洲羊毛同業會接收に伴ふ新規事業資金、その他同社現在事業の擴張資金等多額の事業資金を必要とするのでかねてより所管官廳に對し現在の資本金五百萬圓を千五百萬圓と一千萬圓增資に就き認可申請中のところこの程內認可があつたので來月中旬臨時株式總會を開き增資を行ふことになつた

始することゝなり社報を以て正式發表した

通河、鳳山六〇粁、富拉爾基景星五四粁

十一月下旬 對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表＝十一月下旬の對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出 [illegible]
輸入 [illegible]
差引 [illegible]
△日本
輸出 [illegible]
輸入 [illegible]
差引 [illegible]
△第三國
輸出 [illegible]
輸入 [illegible]
差引 [illegible]
△第三國內譯

十一月中旬 全滿貿易概況

十一月中旬全滿貿易概況左の如し（經濟部發表）單位千圓

	本年	前年
輸出	一〇四、四〇九	
輸入	七六、二八七	
出超	二八、一二二	
一月以降累計 出超	四七、一三五	

中華民國
輸出 [illegible]
輸入 [illegible]
差引 [illegible]
ドイツ
輸出 [illegible]
輸入 [illegible]
差引（十） [illegible]
其の他
輸出 [illegible]
輸入 [illegible]
差引 [illegible]
△一月以降累計
輸出 [illegible]
輸入 [illegible]
差引 [illegible]

滿洲煙草 株主總會

【東京國通】滿洲煙草では三十日午前十一時丸ノ內工業俱樂部に定時株主總會を開き當期利益金處分案（配當三分增の年八分）を附議可決した

鐵道總局で
私鐵營業援助
委託經營も協議

奉天鐵道總局では既設又は將來計畫される全滿私鐵の營業援助並に委託經營に關し具體的手段を講ずるため卅日午後一時より同局會議室において佐藤理事はじめ關係者參集の下に協議を遂げたが右協議終了後高田文書科長は左の如く語つた

產業開發上私設鐵道の有する重要性に鑑み滿洲國政府においては年六分の補助金を與へてこれを援助してゐるが、滿鐵でもこれら私鐵が滿鐵に委託經營される場合又は經濟上援助を與へる場合の方策につき根本方針を確立すべく具體的に協議した

總局換算率改正

鐵道總局では本月より他運輸機關との連絡運輸に適應すべき換算率を左の通り改正した

一、歐亞連絡貨物運送及び日滿連絡旅客及び手小荷物運輸百米弗につき三百六十九圓四十一錢

一、シベリア經由歐亞旅客及び手小荷物連絡運輸一運賃單位につき六圓八十四錢一厘

總局新バス路線

鐵道總局では一日より左記區間自動車路線の運輸營業を開

棉花輸出許可條令
一日附で公布

【北京卅日發國通】棉花輸出許可制實施に關して臨時政府ではかねて許可條令立案中のところ愈々十二月一日附をもつて公布、即日これが實施をみることゝなり北支における棉花輸出は完全な統制下におかれ、その成果が期待されてゐる、條令全文左の如し

△棉花輸出許可暫行條令

第一條 本條令に輸出と稱するは棉花を中華民國臨時政府管轄地域外に搬出する行爲を指す

第二條 棉花は實業部總長の許可無くして輸出することを得す

第三條 前條の許可を得んとする者は左記各事項を記載せる輸出許可願書を正副二通及び購入證明書を實業部總長に提出すべし

一、棉花の種類（細毛或は疎毛）

二、數量及び價格（種類別に記載すること）

三、購入者姓名は商號及びその住所

四、輸送日的地

五、輸送目的港

六、輸出港

七、輸出の時期

八、輸出爲替取組の際は爲替取組時日爲替取組銀行名、爲替取組金額

九、爲替を取組まざる場合その理由を記述すべし

第四條 第二條の許可を得たるものにして前條五項乃至第七項所載事項を變更せんとする場合は豫め實業部總長の許可を得べし

第五條 第二條の許可を得たるものは棉花輸出に際し實業部總長の輸出許可狀を稅關に提出檢査を受くべし

第六條 第二條の許可を得たるものは輸出前七日以內に更に左記各事項を實業部總長に報告すべし

一、輸出許可を得たる棉花の種類及び數量並に許可の年月日

二、輸出棉花の種類及び類別數量及び價格

三、輸出港

四、輸出の年月日

五、輸出爲替取組日時、取組銀行名、爲替取組金額

第七條 第二條の規定に背反し輸出し或は輸出せんとしたる者は三年以下の徒刑或は一萬元以下の罰金に處す但しその取引目的物の價格が一萬圓を超過する場合罰金はその價格の三倍以下とす

前項の場合輸出し或は輸出せんとしたる物品が犯人の所有或は取扱なるときはこれを沒收することを得

前二項の處罰は法院これを行ふ

第八條 本條令は公布の日よりこれを施行す

北支棉花
全面的統制

【北京卅日發國通】中國臨時政府は一日附棉花輸出許可暫行條令を公布、天津、石家莊濟南三市における棉花買付代行機關の設置と相俟つて愈々全面的に北支棉花の統制に乘出すことになつた、即ち本年度北支棉花は減收を豫想されてゐる上に出廻り不圓滑の實情もあり天津棉花相場は地場上海、滿洲等の實需又は思惑買にあふられて異常な高值に進み、ために對日輸出は絕望となり市場は混亂狀態に陷つてゐたもので、これがため先づ輸出許可制により輸出を制限し、市場分散と買付代行機關による買付統制をもつて不當價格の抑制と輸出許可制の實效をあげ、對日輸出を促進せんとするのが今次棉花統制の目的である、しかして輸出許可の標準たる各地向け割當數量についてはなほ細部につき日本側と折衝を行つてゐるが、これと關聯して臨時政府管下の消費も各地別け割當られ、今年度の割當數量は一錘當り二ピクル前後で約百卅萬ピクルとなるものと見られるこの統制實施により北支棉花相場は合理的水準まで低下し對日輸出の途も拓かれるもの少からず期待されてゐる

キューバ砂糖
輸入稅引下か

【ワシントン卅日發國通】合衆國國務次官補ウェルズ氏は卅九日新聞記者團との會見でアメリカとキューバとの互惠通商協定について數日中に聲明發表があるであらうと述べた、他方キューバからはアメリカの砂糖輸入稅を現行の一磅について〇九セントからもつと引下げられるであらうと通信があつたと傳へられてゐる

人造金剛砂完成

【大阪國通】トルコを中心に年額二百五十萬圓の輸入を仰いでゐる天然イミリー（金剛砂）の向ふを張り今回品質共に天然品以上といふ人造イミリーが颯爽と登場、國產代用品時代の寵兒たらんとしてゐる、人造イミリー發明者は大阪の日本電力顧問圓山準吉工學士で、わが國に天產なく僅かに代用品たり得るガラス屑も金屬類の下地磨用には使用出來ぬといふ難關にあつたので全國業者は人造研磨劑の出現を熱望してゐた矢先として この快報は賊靡をもつて迎へられ特許をとるも運しとその工業化を待望してゐる、圓山學士の創製した人造イミリーは日本產のアルミナ粘土硅鐵砂鐵の配合物に特殊な化學操作を施し電氣で鎔融したもので硬度、粘性とも特に天然品以上しかも一瓩百圓で本物の半值である

延吉、朝陽川間も
列車增發

鐵道總局では延吉、朝陽川間第二二二列車が常に滿員の狀態にあるのでこれが緩和のため同區間に更に列車を一往復運行することゝなり來る十二月一日より實施することゝなつた、同列車の發着時間左の如し

△下り
朝陽川發 一七時四〇
延吉着 一七・五三
△上り
延吉發 一八・一〇
朝陽川着 一八・二四

滿洲鹽業會社法
改正公布

鹽增產五ケ年計畫の圓滑なる遂行をはかるため滿洲鹽業會社の增資を行ふと共に理事を增員、政府持株の一部に對する配當につき特殊の取扱をなすことになり滿洲鹽業會社法中改正の件は二十一日の國務院會議並に廿九日の參議府會議を通過、一日公布された滿洲鹽業株式會社法中左の通改正す

一、第二條第一項第二號の次に左の一號を加ふ三、鹽の運送及び鹽業者に對する融資

二、第三條を左の如く改む第三條 滿洲鹽業株式會社の資本の額は一千五百萬圓とす

三、第八條中「理事二人以內」を「理事八人以內」に改む

四、第十一條の次に左の一條を加ふ

第十一條の二 滿洲鹽業株式會社は康德十二年十二月三十一日以前に終了する營業年度を限り每營業年決算に於て株主に配當し得べき利益金が拂込みたる株金額に對し年五分の割合に相當する金額に達せざるときは政府株中定款を以て定むるもの以外の株式に對し先づ年五分の割合に達する迄配當を爲し尚殘餘あるときは政府持株中定款を以て定むるものに對し配當を爲す

附則

本法は康德六年一月一日よりこれを施行す

商況欄 一日後場

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	一一、四〇	一二、一〇
東新	一〇八、三〇	—
滿業	一〇三、五〇	—
同新	一〇六、九〇	—
鐘紡	五七、九〇	—
滿鐵	七〇、五〇	七一、五〇
大新	—	—
豆新	—	—
土木	—	—

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
滿取	—	—
東新	一三五、一〇	一三六、五〇
大業	七一、一〇	—
滿新	六六、〇〇	—
同產	—	—
日品	—	—
五鑛	五七、六〇	—
滿新	—	—
同紡	一四六、五〇	—
鐘甲	元、七〇	—
電乙	五六、〇〇	—
電電	—	—
日郵	—	—
新業	—	—
化學	—	—

新京取引市況

先物 寄 引 出來高
●大豆
十二月限 [illegible]
●混保
九月限 —
十月限 —
十一月限 —

手形交換高（一日）

八六枚 一、八六六、二二六、二五

強豪京商滑氷陣（六）
本年の好敵手は依然苫小牧工業（四）

新京商業學校 中島桂介

次にスピードですが一昨々年は奉天一中が優勝し次に新義州商業が優勝しスピード滿洲の名はすでに全日本に恐れられてゐます、昨年は滿洲軍の不參加に依り長野縣の諏訪蠶絲の優勝する所となりましたが記錄的に見て大して恐るべきものではないと思ひます、本年の中等氷上界に於ては斷然滿洲が強い樣に思ひます、全日本氷上スピードの覇を爭ふものとしたら奉天一中と新京商業でせう、奉天一中には牛島あり京商に坂下あり共に現在中等氷上界の記錄を本年度に於て樹立する事に於ては疑ひありますまい、もし此度の大會に奉天一中が出場せぬとしたならば新京商業スピード競技各種目に於て斷然他を壓して雄々と勝ち得るのじやないかと豫想されます唯幾つの中等日本記錄を作り得るかと云ふ事が問題になるんじやないかと思つて居ります

最後に此の大會の一種目フイギヤー競技於て內地選手に現滿洲の選手があまりに掛け離れて劣つて居る爲に選手を連れて行けないのが返す〳〵も殘念です、フイギヤーは學習院普通學部が今年も優勝するのは確實的なものです、次に昨年度に於けるスピード競技の世界及日本の男女の多數技レコードと本校記錄を御參考までに記して此のコウを終りたいと思ひます

	500M 秒	1500M 分 秒	5000M 分 秒	10000M 分 秒	2000M 分 秒
世界記錄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
日本記錄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
女子世界記錄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
女子日本記錄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
日本中等	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	—
本校	[illegible]	[illegible]	—	—	—

なほ本校チーム昨年のアイスホッケーの戰績は左の通りで斷然優勝してゐます

全滿B級大會
一回戰 京商12—0大連二中
二回戰 京商7—0大連商業
決勝戰 京商8—0奉一中
全日本選手權大會滿洲豫選（リーグ戰）
二戰二勝にて優勝
全新京（京商）8—1全撫順
全新京3—0全奉天

ふえる近視眼への對策
文字の多い日本
都會兒童は特に注意

西洋の學生に比べて、日本の學生に近視眼の多いのは、日本獨特の理由があるのです、第一に日本の學生は大體に於て勉強家です、本來勉強家である所へ

勉強を強制するやうな事情もあつて眼の疲勞などを顧みようとしないからです

次に日本の學生は、假名、漢字、横文字等を學ばねばならず、外國の學生よりも眼と頭を疲らすことが多いのです、それから日本には非常に細かい活字や不鮮明な印刷物が多く、眼の衞生がこの方面には少しも進んでゐないこと、また學校の教授材料なども、視力を疲らすものが相當多く黑板、掛圖、鉛筆、用紙などにも改善すべき多くの點があります

更にまた試驗といふ強度の勉強に必要な

照明の問題が輕視されてゐることも、近視の大きな原因と云はねばなりません

以上のやうな缺陷は、小學生は自發的に關心を持たうとしませんから、先生や父兄が他動的に始終指導することが絕對に大切です

元來近視には、始めのうち假性近視の時期があつて、その時期に治療すれば治るものです、それで近視だといつて、それが一時的のものかどうかを檢討もせず、直ちに眼鏡をかけさせる事は注意しなければなりません

試驗勉強の方法さへ誤らなければ決して近視になるものではないといふ建前から

近視豫防の合理的方法を以下列擧してみませう

（一）勉強時を適當に調節すること

學生の負擔を輕くする意味で適當な休息を身體と眼にあたへることは大へん必要です、何時間もぶつ續けに細字を讀み耽るやうなことは避けるべきです、教科書に眼を疲れたから娯樂雜誌に眼を移すといふやうでは、眼の休養にはなりません

（二）印刷物教材等を統制すること

印刷物の活字の大きさや、組方鮮明さの度合について

一定の統制を行はなければなりません、むつかしい過去の文字などを、やたらに讀ませることなどは眼のためにいゝことではありません

（三）照明を適度にすること

直射日光を避けた窓際の明るさは大體良い明るさですが、夜分の照明としては、机上などは二〇〇ルックス位の明るさが適當とされてゐます、明るさを調節するために適當なスタンドを使用することも大切で、さういふ設備がなければ夜分の勉強を禁止して、朝勉強するやうに習慣付けなくてはなりません

（四）姿勢を正しくすること

近視は正しく物を見る距離即ち

三十糎以下に眼を近づけて見る狀態ですから、もし常に姿勢を正しくして、物を正視の距離以下に近づけなければ、近視にはならないのです

（五）動搖する乘物の中や寢ながら勉強することは絕對に避けるべきこと

その他、全身の健康を高めることが、自然眼の強さを增大することですから、體位の向上について、適當な榮養、適當な衣住、適度の休養と鍛錬、殊に外氣日光の利用などに留意すべきでせう

◇…イタリア人の癖…◇

◇……最近ディヴィッド・エフロン及びヴアン・ヴキーンといふ二人が、人間のジエスチュアばかりを研究した珍しい書物を發表したが、それによると特にイタリア人は、常日頃から極めて複雜で象徵的な而もそれで一定の意味を有つたジエスチュアをするとのことである。

◇……例へば「喰ふこと」は片手の指をすぼめたまゝ口へあてがふし「腹が減つた！」は右掌を平にひろげたまゝ脇腹を輕く叩く、親指と人さし指を合せ、むき出した齒の前で上下するのは「怒つてんだぞ」だ

◇……人さし指と中指とを並べて出すと「夫婦」又は「アヴエツク」を意味する。兩手の指をひろげたまゝその指先をつけたり離したりすれば、道樂息子の小遣せびりに對する親父の澁い顏、人さし指と小指を突き出すのは「やきもち」

◇……ネクタイを指で前後に振るのは「俺だつて滿更馬鹿ぢやねえぞ」のちよつと得意顏―と云つた具合だ。さて日本人は？

ラヂオ

けふの番組
〔M・T・O・Y 新京放送局〕二日 金曜日

◎……朝……◎

七、五〇（大連）ラヂオ體操、入港船のお知らせ
八、一〇 ニュース
八、一五（大連）初等滿洲語講座 幸勉
八、四〇（大連）朝の音樂 管絃樂
一、歌劇「露帝とダイス」より木靴の踊り
二、歌劇「水の精」より舞踊曲
三、喜歌劇 絹の梯子の序曲
四、聖譚曲「ソロモン」よりシバノ到着
九、〇〇 氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
九、四五 建國體操
一〇、〇〇 家庭講座 子供と手藝 三浦記美
一〇、二五 料理獻立
一〇、三五 家庭メモ
一〇、四〇（大・新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

◎……晝……◎

〇・〇一 晝の演藝 長唄 秋の色種 唄 杵家彌壽清 三味線 小田光子 尺八 井上起童
〇、二〇（東・京）ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース 氣象通報・ニュース
四、四〇（大・新）經濟市況
五、二〇 ニュース 講演「鮮語」國民組織再編成について

◎……夜……◎

六、〇〇（廣島）子供の時間 お話 火藥王下瀨雅允博士 河野通匡
六、二〇（東京）コドモの新聞 村岡花子
六、二五 王道講座（五）大同學院教授 松浦嘉三郎
七、〇〇（東京）ニュース、ニュース、告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）特別講演 傷軍人に對する醫療保護施設に就て 傷兵保護院業務局長 持永義夫
七、四〇 長期建設講座（六）長期建設と海軍々備 駐滿帝國大使館附武官 海軍大佐 代谷清志
八、〇〇（東京）ピアノと管絃樂 ピアノ 原智惠子 管絃樂 日本放送交響樂團 指揮 ヨーゼフ・ローゼンシュトック
ピアノ協奏曲 ホ短調作品十一 ショパン作曲
第一樂章 アレグロ・マエストーゾ
第二樂章 ラルゲット
第三樂章 ロンド
八、四〇（奉天）常磐津 松廼羽衣 淨瑠璃 おらく 千龍 同 三味線 常磐津長壽 上調子 小壽々
九、一〇（東京）時事解說
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、ニュース、告知事項 明日の番組
一〇、三〇 ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間

アナウンサー 古島（朝）池谷、荒井（晝）渡邊、田中、上森（夜）

健康相談
生活急變から月經不順

（問）私は今年二十六才の人妻です、今年四月頃までは××に働いて居て、その時は二三日で月經も終り順調でしたが、×××を止して人妻となつてからは非常に出血多く十日も續く樣になりました。そして十日目に來たり二十日目にあつたりしてとても不順です。どんな理由で、又治療法を御教授下さい。私には主人に淋質がある樣に思ひます。（經順）

（答）貴女の樣な月經異常は診察してみないと適確な原因及び治療法をお答へする事は至難の事ですが御質問の樣により次の事は想像されます。即ち、急に×××の生活を捨て家庭生活にはいられたので貴女の精神上及び肉體上の生活に急激の變化を招來したことが原因してその卵巢機能の變調を來しそのために月經異常を惹起したものと思推されます。かゝる精神上、肉體上の變化、或は氣候風土の變化、環境上の變化が月經異常を招來する事に婦人科醫の往々にして遭遇する所であります以上述べた樣な月經異常の治療法としては卵巢ホルモン療法が推賞されてゐます。此の際、素人療法は止して專門醫の治療を求める事は勿論です（回答者新京特別市中央通保健所產婦人科部長醫學博士成松清品）

コロチャン（34）

スコシオカシナツノダガヨカラウサッサト トホレ
ヤアニギヤカダナア
ハラガヘッタゴハンヲタベヤウ
ヂョウトウナカツレツクダサイ
ヘーイデベカツイッチョウ
デベカツトハドンナモノデスカ
ニンゲンノデベソノカツレツデス
ウハッヤメタァ

新京土產研究座談會（四）
滿洲の資源紹介に鑛石見本を作れ
學術土產に好適品

細川 どうです、寶山では何が一番土產として良く出ますか

森本 ロシヤ菓子・其の次が七寶玉、人形と云つた順ですね

細川 結局は土產品としてこれならと思ふ品を皆で推賞することです

關口 土產品として推賞吹聽すると云つても個人がやつては効果がないんぢやないでせうか

細川 お菓子屋さんはお菓子を、人形屋さんは人形をといつた具合にそれ〴〵の專門で研究して貰ひ、品評會でも開き審査員を選んで審査の結果良品を代表品として推薦し、後から〳〵と良いものが出た時に追加すると云ふ風にしたらどうですか

關口 それはいゝ方法です

そして選ばれた品を何處の家でも造りますか

廣瀬 然し何でも其の店の…と云ふものがありますから、そういふわけにもゆきますまい

峰長春堂 廣い新京ですから一品と限つたわけでもなし一店一品といふやうにして羊羹は長春堂、何は何處といつた具合に創造した家でそれを專門に賣つて頂くやうにしたらどうです

細川 德永さんの處などはどんなものが一番出ますか

德永 サアー、お土產品としては矢張り寶石の安物ですね

眞殿 滿洲は豐富な鑛石を持つて居るのですから鑛石の見本のやうなものを造つたらどうでせう、滿洲の資源紹介にもなるし學校の參考にもなるといつたら子供や學生の土產に喜ばれるんぢやないでせうか

細川 名村製作所で一寸そんなことを考へて居たやうでしたがどうも本業の方が急がしいと見えてさつぱりです

眞殿 鑛石の見本ならすぐ出來ますよ、一度相當な大きさのものを集めれば隨分作れます

關口 滿洲の重要資源であるマグネサイトとかアルミナとか云ふものは內地にはありませんからね

眞殿 一つ一つに簡單な解說をつけて、之は何で、滿洲の何處で、どの位生產すると云ふやうなことを書けば良いですね

依田 それを入れる箱もあまり大きなものにせず、簡單に持ち運び出來るやうにして一箱に二十種類位納めたら喜ばれるかもしれませんね

眞殿 鑛石の類は開發會社とか採金會社、滿炭、滿鐵等に資源紹介に供するのだからと云へばきつと喜んで提供して異れると思ひます

奧村 之はあまり營利を目的とせず組合の事業としたらいゝでせう

（長谷川氏來場）

細川 只今のは非常に結構なお話でした、早速取りかゝつて見ませう

眞殿 まあお土產品として一個一圓か二圓位迄に作れば學生の團體にも歡迎されますよ

關口 產業部あたりに相談したら集めるのは何とかなるでせう

主催 新京觀光協會 土產物商組合
場所 記念公會堂
語る人 長谷川（電々管理局）森本（寶山百貨店）依田（ビューロー滿洲事情案內所）五味（旅館組合長）關口（交通會社）村野（新京驛）江戶屋、峰長春堂、峯下、振興號、玉若棧、泰發合、德永（寶石堂）細川（觀光協會）廣瀬（岩間商會）伊藤（本社）
速記者 新京商業五年生 筧敏郎

寫眞 右より火鍋子（支那古來のよせ鍋）布製虎（虎は古く魔除けとして尊ばれてゐることより寢室に置けば惡夢を恐れることなく良い兒が生れると傳へられてゐる）蒙古刀（蒙古民族の食事用）

お晝の演藝は長唄「秋色種」

二日午後零時一分晝の演藝は新京放送局から地元杵家彌壽清（唄と三味線）小田光子（三味線）井上起童（尺八）の三師が長唄「秋色種」を御送り致します【寫眞上から井上、杵屋、小田の三師】

秋色種

「秋くさの、吾妻の野邊の薮草しのぶ昔や古へぶりに住みつく里は夏苧ひく、麻布の山の谷の戶に朝夕むかふ月雪の春告鳥のあとわけて「なまめく萩が花ずりの、衣かりがね聲を帆に上げておろして玉すだれはしゐの軒の庭まがきうけら紫葛尾花共寢の夜半に萩の葉の風は吹くとも露をだに、するじと契る女郎花その曉の手枕に松蟲の音ぞたのしき「變態ひんぷんたり、神なり又神なり、新聲婉轉す「夢はふ山の雲の曲のあけぼの雨の夜に、うつすや袖の蘭じや待とめつうつしつ睦言も、いつかしじまのかねてより、言葉の眞砂敷島の、道ゆくての友車、くるとあくとに通ふらん「みねの松風岩越す浪に淸かく琴のつましらべ「うつし心に花の春月に秋風ほとゝぎす雪に消えせぬたのしみは、盡きせじつきぬ千代八千代「常磐堅磐の松の色いく十かへりの花にうたはん

學藝

小說　こわされる家（一）

鈴木久

玄關を上ると右と左に一直線に四尺幅の廊下が延びてゐる。左の方にその廊下を傳つて二間程行つてそこで曲つて三尺幅の廊下を入ると其處が謙造の部室である。

叔父が前以て話しておいたからお前行つて部屋を見て來いといふことであつたから、謙造は或る日其の家を訪れたのであつた。

街路に面した方は黑く塗られた板がこひで軒並にならんだ商店街がそこで一應途切れてゐる。平家建てだから板べい越しにやつと家の屋根が見える位である。路次を入つて其の家の玄關を正面から見た時には余りぞつとしない家だなあと思つた。入口の扉の硝子は破れてゐるし、玄關に入つてたゝきに足を踏み入れた時は三四足の下駄が、それもうす汚れた物が亂雜に脫ぎ捨てゝあつた。たゝきの先に廊下があるが其の廊下にとりつくまでに式臺があつた。之は少々變な家だと考へた。

凡そアパートといふ概念と遠くはなれてゐる。余り氣に入らないなあと思つたのであつたが、折角叔父が世話してくれた處だから兎も角も一應あたつてみやうと考へて謙造は聲をかけてみた。

『はいよ』と彼が立つた眞正面の部屋から女の聲がした。やがて襖の開く音がして瘦せたお婆さんが出て來た。

『どちら樣で』と謙造をじろじろ眺めて點檢した。

『いや實は森田屋から來たんですがね、部屋が空いてるさうだから見せてもらひたいと思つて』

すると其のお婆さんは忽ちに相好をくづして愛想笑をして

『まあまあ、それはそれはえゝ先日森田屋さんが來られましてね話しがあつたんですよ。まああなたですか、さあさあ何卒ぞ』

うつて附けたやうににこにこしてそれでも謙造の顏から身なりからいち速く視線を泳がせた。なんとうす氣味の惡い婆だらうかといふやうな感じも少しはしたが下駄をぬいで汚れた式臺に足をかけると、婆さんはそこらにあつたすりつぱを揃へてくれた。

『こつちへお出でやす』と案內顏にふり向くので後からついて行つた。

部屋は六疊である。此の部屋だけが離れのやうに中庭につき出て三方に窓があり、隣室には一方の壁だけで接してゐる。謙造は室の眞中に立つてぐるぐる見廻した。小さい置床があつて其の橫に袋棚が附いてゐる。

『へえ洒落た室ですね』

から謙造がいつて橫にくついてゐる婆さんの方を振り向いた。

『お氣に入りましたか』婆さんが言つた。

『こゝなら靜かでいゝでせう』

『えゝもう是の室は全くの別天地ですから勉强するのなら申し分はありませんよ』

さういつて婆さんは襟元に手をやつてちよつとえもんをつくろつた。變な所作をする婆さんだなあと思つて改めて婆さんの顏を看るとうす化粧してゐた。おやつと思つて頭の方に眼をやるとつやつやしく丸髷を結つてゐた。

『森田屋さんが先日來られましてね、あなたの事を色々話して行かれましたよ大學を出られましたつてね。へえ偉いものでね。東京つて處は賑かなところだつしやろなあ』

『ぢや一つ貸して頂く事にしませうかね』

謙造はこの室に入る事に定めてからいつた。

『さうだつか。ではね、早速掃除をしときますからいつなつとあんたの好きな時にお出でなすつて』

こんな風で謙造は檢分を濟ませて室を出た。玄關まで送つて來た婆さんが出て行かうとする彼に

『森田屋さんに宜しく』と云つた。

とに角面白さうな婆さんだとも思へた。案外居心地もいゝかも知れない。だが一體あの家にはどんな人々が居るのだらう。

送友

裴昌煥

これを梅村京二氏に捧ぐ

いつだつたか
小春の朝の玄海灘に
君に別れのかなしい泪を交はしたことが——
流れゆく時の矢は　いつかな
君にも俺にも生活に疲れた年を重ねて
小雪に吹かれてゆく大陸の端に
今は君を送らねばならなくなつた
發車を急ぐベルの音が響いて來る
も一度君の御手を握り返してやりたいのだが
俺の胸は張裂けるやうで
も早や手を差延べることさへ自由に出來ない
再び還らぬ青春の墓場に
この車輪はひるむことなく廻轉することだらう
俺はこの耐へ難く息苦るしいひとときに
不圖　俺の過去によみがへる
いつかの夜に見た
他愛もない夢のあとをいふんじやないが
搖籃に波打たせたあこがれも
あだ　なつかしい社會の夢も
世はまだ春の酣なのに
そのいのちの花園には時ならぬ雪が降りしきつてゐる
しかし
千萬里の波濤を一瞬のうちに飛んで來た友
たとへ冷いこの世の掟が俺の一切を否定しやうとも
俺は俺なりに夢みて見せやう
その力は電氣の速さをもつて
一日一日と我々に近づいて來る
いつも心豐かに稔れる友よ
やがて曉の鐘の音が
君が假寢の冷い石壁に響いたら
零敗にむすんだいまはしい夢から飛起きて
春を知らせる俺の訪れをきいてくれ
そして石の壁も
鐵の屋根をも打ち破り
忘れかけたなつかしい
俺達の感覺をよびかへさう

—一九三八、一一、二七—

敗北

渦村忠

ゲラゲラ　覆面の嘲笑
闇と墓地のじんめりした合唱
鬪爭に傷つける魔ぐもの
最後の呼吸
呼吸　呼吸……
ふんはりとした　親爺から
生命の糸と　可愛いゝ飢が
大寫しに　大寫しに
呼吸と共に去つた
ゲラゲラ　覆面の嘲笑
闇と墓地のじんめりした合唱

バクゲキ機

眺めた性格と物語

—豐島與志雄「李永泰」（『文藝春秋』十二月號）—

一寸變つた題材である。東京で或る年增女が建ててゐるアパート。彼女は其處の止宿人に嚴しい戒律生活を要求する。一風變つた半島生れの大學生が止宿人の一人になる。アパートの主婦は特別の母性愛的愛情を、の青年に注ぐ。しかしこの青年は醉つて夜遲く歸つたりする。それから或る時だまつて出たきり三、四日歸らぬといふ出來事が起る。やがてひよつくり歸つて來たのだが、その話によると、失戀した友人と淺間山に行き、その男の不甲斐ない心情を噴火口の中にたゝき込んで二人元氣に歸つて來たのだといふ。

たしかに或る種の面白さはある小說である。だがアパートの持主にしても、その青年にしても、はつきりとした性格の創造にまで至つてゐるかといふことを考へるとどうも物足りない。結局市井風俗の眺められた風景としてしか描き出されてゐないのである。作者の眼は別に離れたところにあつて、作中人物の世界にまでうち込んで來てゐないのである。人間創造の、そして小說創作の困難さは、この老練の大家にあつても依然たるものがあることが露出されてゐるのである。（御垣衞士）

新年文藝懸賞募集

滿洲文化の問題に對する關心が最近ほど昂まつたことはない。滿洲に於ける文學の創造に對する意慾が最近ほど昂まつたことはない。創刊以來學藝のために努めることを怠らなかつた本社はこゝに恒例により新年文藝を募集するがその意圖するところは近時の文化問題昂揚の中に、淸新な力に滿ち望むらくは滿洲の土、滿洲の社會に卽した作品を選んで推薦することにある。新人出でよ。大陸に伸び育つ文學現れよ。われらの期待に答へられよ。

規定

一、創作（小說、戲曲）四百字詰原稿紙二十五枚以內
一等　二十圓　一名
二等　十圓　二名
選外佳作　本紙三ヶ月分購讀券

一、詩（題隨意一人一篇）
一等　十圓　一名
二等　五圓　一名
三等　三圓　一名
選外佳作　本紙一ヶ月分購讀券

一、短歌（一人三首以內題隨意）
一等　五圓　一名
二等　三圓　二名
三等　一圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分購讀券

一、俳句（一人三句以內題隨意）
一等　五圓　一名
二等　三圓　二名
三等　一圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分購讀券

一、川柳（一人三句以內題隨意）
一等　五圓　一名
二等　三圓　二名
三等　一圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分購讀券

選者

短歌は三井實雄氏、俳句は三木朱城氏、その他は本社編輯局選

注意

短歌、俳句、川柳はハガキを使用されたい、創作詩は原稿紙
送り先は「新京永樂町四ノ一新京日日新聞社編輯局」宛、なほ封筒表皮、ハガキは裏面に「新年文藝應募原稿」と朱書のこと

締切

昭和十三年十二月十五日

發表

昭和十四年一月一日本紙上、なほ賞金、購讀券は發表後一ヶ月を以て送附す

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△健康滿洲（十一月號）正路倫之助「滿洲の寒さを恐れるな」その他健康のための諸稿（新京大同大街民生部保健司內、滿洲結核豫防協會、二十五錢）

△大吉林（十一月號）尾高部隊長「張鼓峯事件の回顧」その他吉林についての諸記事（吉林市大東門裡大吉林社、三十錢）

△滿洲經濟情報（十一月號）「滿洲移民の現狀と將來の諸計畫」「第二回全滿農作物收穫豫想收量」「日本各府縣よりの滿洲駐在員」等（新京西四道街一三、日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

△滿洲遞信協會雜誌（十一月號）（新京順天大街一〇〇一、滿洲遞信協會、二十五錢）

△大陸研究（十一月號）「長期建設とその陣立」その他（東京市神田區旭町七大陸研究社、四十錢）

△放送滿洲（創刊號）放送知識の向上、當事者と聽取者間に意思の疏通を圖るために創刊されたもの、創刊號だけに未だ內容の整はぬものがある（新京大同大街、滿洲電信電話株式會社、五錢）

△北支畫刊（7）大同、芝罘、青島等の近狀を傳へるグラフを盛る、記事に大矢信彥「綏靖の話」あり（東京日本橋區吳服橋三ノ五、平凡社、三十錢）

△滿洲評論（十一月二十六日號）根本「滿洲勞働統制の跛行性」南谷「生活必需品配給會社設立問題の理解」橘樸「協和會の發展と協議會」等（大連市大廣場東拓ビル滿洲評論社、十五錢）

△實業時代（十二月號）「現地で描く諸情勢」その他（東京市赤坂區青山北町四ノ九六、實業時代社、三十錢）

1 買つた遺書　2 平次屠蘇機嫌　3 蟬丸の香爐　4 人形の誘惑　5 辻斬綺談　6 花見の仇討　7 碁敵　8 お藤は解く　9 双生兒の呪　10 御落胤殺し　11 庚申横町　12 一枚の文錢（以上第一卷收載）
13 大村兵庫の眼玉　14 復讐鬼の姿　15 赤い紐　16 綾吉殺し　17 血潮の浴槽　18 八人藝の女　19 お民の死　20 招く骸骨　21 二服の藥　22 酒屋の火事　23 雪の足跡　24 欄干の死骸　25 地獄から來た男（以上第二卷收載）
26 大盗懺悔　27 呪の銀簪　28 人魚の死　29 傀儡名臣　30 幽靈にされた女　31 南蠻秘法箋　32 くるひ咲　33 振袖源太
34 謎の鍵穴　35 人肌地藏　36 美女を洗ひ出す　37 兵粮丸秘聞　38 身投する女　39 城の繪圖面　40 濡れた千兩箱　41 殺され半藏　42 たぬき囃子　43 路地の小判　44 江戸阿呆宮　45 八五郎の戀　46 永樂錢の謎　47 七人の花嫁　48 怪傳白い鼠　49 名馬罪あり　50 血潮と糠　51 赤い痣　52 捕物仁義　53 九百九十兩　54 幻の民五郎　55 獄[illegible]の菩薩　56 鈴を戀ふ女　57 富籤政談　58 和蘭陀カルタ　59 小唄お政　60 玉の輿の呪　61 二本の脇差　62 黑い巾着　63 受難の通人　64 死の矢文　65 朱塗の筐　66 三千兩異變　67 二度死んだ男
68 麝香の匂ひ　69 十七の娘　70 金の鯉　71 竹光の殺人　72 十手の道　73 結納の行方　74 雪の精　75 金色の處女　76 平次の女難　77 路地の足跡　78 どんど燒　79 迷子札　80 お珊文身調べ　81 巾着切の娘　82 お局お六　83 鐵砲汁　84 お染の歎き　85 瓢簞供養　86 縁結び　87 敵討果て　88 不死の靈泉　89 百四十四夜　90 呪の針　91 紅筆願文　92 笑ひ死　93 禁制の賦　94 南蠻佛　95 金の茶釜　96 百物語　97 忍術指南　98 成瀬九十郎　99 許嫁の死　100 カラ八祝言

マーキュリー
味のタバコ
MERCURY
三十本入
MERCURY CIGARETTES
20 CIGARETTES
J.M.-36

入院随時
產科、婦人科增設
產婦人科 花柳病科 女醫 松井艶子
內科 小兒科 院長 肥後弘子
新京メイヤ街老松町一大朝日通 花輪三九
電話三—五七〇九番 三—二三二九番

花・食堂
出前迅速
三笠町
電③二八一〇 五七七五番

御家庭には！
明治の菓子

專門店に
御用命を
トランク
ゲートル
上
防寒靴
ダイヤ街 電③五五一三
大長鞄店

VEGELINE
毛髮養料
ベジリン香水
斯界に多大の信用と愛用者を有する
黒髪に榮養を與へ艶やかな光澤を加へる
フケ、及びカユミを去り脱毛を防ぎ常に美髪を保全し用後殊に爽快無比也
大瓶小瓶の二種あり
到る所の著名雜貨店、小間物化粧品店、藥店及消費組合にあり

愈よ訓練期に入る！

首都義勇奉公隊　一應體勢を整備

學生第二區、衛生隊を最後に　全市（廿二區特殊隊）の結成完了

國都の防衛、市民總動員を期して十一月三日の明治の佳節をトして華々しく結團式を擧げた首都義勇奉公隊は二十一日より寬城區隊の結團式をトップに漸次各區隊の結團式を擧行して來たが十二月一日豫定の如く學生第二區隊、衛生奉公隊の結團式をもつて全市廿二區隊、特殊隊は一應體勢を整へあとは都合に依つて延期された自動車隊、東區隊の結團をもつて全市總動員の協和義勇奉公隊組織の完成をみることゝなつてゐるが組織も一段落を告げ愈よこれが訓練期に入るべく今月中旬頃奉公隊最高機關である聯絡會議並に顧問會議を開催してこれが訓練要綱を決定することゝなつた、一日行はれた衛生隊並に學生第二區隊の結團式模樣は左の如くである

衛生隊　午後三時國都の醫者、看護婦を始め其他衛生各關係者約四百名が忠靈塔の式場に參集、定刻開式の辭につぎ日滿兩國旗に對し敬禮（國歌齊唱）村川隊長の式辭、區隊宣言、隊員宣誓、于總隊長訓示、役員任命狀授與、日滿兩國萬歲あつて同三十分終了した

學生第二區隊　衛生隊終了後工鑛技術員養成所郵政職員養成所、地籍整理同職員養成所員多數入場、前同樣の順序で結團式をなし吉田區隊長（郵政職員養成所主事）の式辭しつて四時三十分終了、同日二つの動員突擊隊はこゝに力強く誕生した【寫眞は忠靈塔前における結成式】

監獄にも分會

囚人に建國精神注入

協和會工作が民衆の中への浸透を如實に物語つてこんどは殺風景な恐ろしい監獄にも分會が生れることゝなり、一日首都本部に結成許可相成度しと申込んで來た、監獄分會第二條に「本分會は會員相互和衷協同し綱領に從ひ建國理想の實現に邁進するを目的とす」とあり、冷たい監獄に暖かい協和の華を咲かせ樣といふのである、囚人も會員になるのかと思つてみるとそうではなく第三條に「本分會は新京監獄同分監、刑務官訓練所に勤務するものをもつて會員とす」と規定されてあるから熱烈なる協和會員である勤務者を通じて建國精神、協和會精神を不知不識の裡に囚人に與へるもので流石は王道樂土に相應しい風景であり、首都本部では早速結成準備に着手することゝなつてゐる

さらば凱旋部隊

哈市臨時防備隊の勇士たち　昨夜、一路故國へ

足掛七年に亘り滿洲國の國境河川警備に討匪工作に赫々の武勳をたて滿洲國に永劫不滅の金字塔をうちたてた帝國駐滿海軍部並に哈爾濱臨時防備隊は十一月十五日軍令を以つて廢止され最後まで踏み止まつてゐた哈爾濱臨時防備隊司令森大佐以下將兵百九十八名は一日午後六時三十九分着列車で來京、新京駐滿海軍部下士官兵二十名と共に國防會館にて新京市民の感謝大會に臨み同夜十一時三十分發列車で故國に晴れの凱旋をなした

此の日零下十餘度の酷寒をついて新京驛フォームには駐在武官代谷海軍大佐、補佐官村井少佐ら帝國海軍將兵、滿洲國治安部平林最高顧問ら日滿軍部關係を始め岩坂海友會長、在鄕軍人會代表、協和會、國防婦人會、京中京商、青年學校、高女各學校代表等各種團體一般市民無慮一千數名が出迎へ今や遲しと勇士の到着をまつうち列車は滿洲國軍樂隊の勇壯なる軍歌吹奏裡にピタリと停車、國境河川警備の勞苦を物語る赫顏の森大佐以下潑剌たる元氣を武裝に包んだ將兵が凱旋步調も勇ましくフォームを踏めば期せずして起る萬歲の嵐、迎へるもの迎へられるものたゞ感謝の一瞬「出迎へ有難う」「ご苦勞で御座いました」と暖い挨拶が交されたのち步武堂々凍てつく寒天に軍樂隊の勇ましき吹奏響かせつゝ中央通りを南進新京神社に參拜凱旋の奉告と武運長久を祈り國防會館にて開かれる新京市民の感謝大會へと繰り込んだ

市民感謝大會　我等が市民心からなるはなむけ『新京市民感謝大會』は午後七時から國防會館兵士ホームで開かれた、晴れの凱旋の途につく海軍將兵森大佐以下二百名を中心に張國務總理を始め滿洲國各部大臣、治安部平林最高顧問、協和會、鄕軍、國婦、各學校、其他團體代表約五百名は軍艦旗に向つて整列、早川新島區長の開會の辭についで全員軍艦旗に對し敬禮のゝち于委員長感謝の辭を朗讀、關屋委員より凱旋將兵二百名に對しカフスボタンの記念品を贈呈、これに對し森司令一同を代表して鄭重なる答辭を述べ張總理の發聲にて大日本帝國萬歲を、代谷駐在武官の發聲で大滿洲帝國萬歲を唱和して慰勞演藝に移り國婦代表の手踊り其他餘興に滿洲最後の夜を心ゆくまで慰安した、かくて將兵は心からなる市民の襃應に感謝しつゝ十一時卅分發列車でフォームを搖がす萬歲聲裡故國に向つて離れて行つた【寫眞は市民感謝大會】

寺田編審官來社

民生部編審官寺田喜四郎氏は一日新任挨拶に來社

滿伊交驩電報

イタリーの滿洲國承認一周年記念日に際し廿九日張國務總理よりチアノ外相宛

貴國のわが國承認一周年に當り余は貴我兩國間の永遠なる友好關係を祝福し併せて貴國々運の隆昌を祈る

と謝電を發したるに對し、チアノ外相より一日左の如き返電があつた

イタリー國の滿洲國承認一周年に際し鄭重なる貴電に對し謝意を表す、互に衷心より益々隆昌ならんことを庶希しつゝわが國が優れたる貴國家の獨立を承認したる歐洲の最初の國家なりしことは余の欣快とするところなり

東亞文化協議會

【東京國通】日支の新しき固き文化提携を目指す東亞文化協議會の東京における意義深き初總會は初冬の陽光輝く一日午前十時より東大安田講堂に開催された

會するは會長湯爾和博士、傅增湘氏、日本側佐藤寛治博士、酒井忠正伯その他日支評議員七十餘名、來賓には荒木文相、陸相代理加藤政務次官、外相代理澤田次官等列席

湯會長の挨拶に續いて日本側伊東忠太博士以下廿五氏、支那側江人駿氏以下九氏を新評議員に推薦、佐藤、傅日支兩副會長の就任挨拶があり引續き外務、文部、陸軍各大臣の順でそれ〴〵挨拶があつて議事に入り左記議題を上程、二三兩日の人文、自然科學の兩部會において審議檢討することを申合せて正午閉會した、評議員一行はそれより午後零時半總理大臣官邸の外務、文部、陸軍三相の招待宴に列し更に湯島聖堂に詣で孔子廟を參拜、午後二時陸軍第一衛戍病院を訪問、聖戰に傷ついた傷病兵を慰問第一日のプログラムを終了した、議案左の通り

△日本側提出

一、日支兩國專門學界の連絡提携を密にし、これに必要にして適當なる組織を整備するの件

二、中國教育機關の創設擴充に關し調査研究しこれが整備につき一層協力するの件

△支那側提出

一、東方文化事業委員會の復興を圖るの件

二、北京に自然科學研究所を設立するの件

スキーヤー優待

土、日、祭日の吉林、土們嶺行　新京驛で往復運賃割引

ウインタースポーツの粹スキーのシーズンを眼前にして新京驛ではスキーヤーの爲に十二月より明年三月十五日までの間における土、日曜日及び日滿兩國祝祭日とその前日に限り吉林土們嶺への往復賃運割引を行ふことになつた、通用期間は個人は發行の日共三日間五人以上は發行の日共二日間で吉林往復は復路土們嶺に途中下車することが出來る

◇吉林往復（個人）二等六圓二十錢、三等三圓七十錢（五人以上）二等五圓四十錢三等三圓三十錢

◇土們嶺往復（個人）二等三圓五十錢、三等二圓十錢（五人以上）二等三圓十錢、三等一圓九十錢

日系學生醫大編入試驗要項

國內醫療制度の健全な發達をはかるため教育、保健兩司當局でかねて考究中だつた日系學生醫科大學編入試驗要項はこのほどつぎの如く決定した

（一）編入生の種類　自費生、貸費生（一）編入年度　康德六、七兩年度（一）編入大學　新京醫科大學（官立）哈爾濱醫科大學（私立）（一）編入學生の義務　自費生は卒業後官公立醫院又は滿洲國政府の官公署に二ケ年服務する義務を有する貸費生の義務は保健司において追て規定する筈（一）編入資格　第一學年編入、イ、中等學校卒業者又は同等以上の學力を有する者、ロ、醫科大學又は醫學專門學校第一學年修了者（試驗科目—生理學、解剖學）第三學年編入、イ、滿洲國醫師考試の第一部合格者、ロ醫科大學又は醫學專門學校第二學年修了者（試驗科目病理學、藥物學、診斷外科理論）第四學年編入、イ、滿洲國醫師考試第二部合格者ロ、醫科大學又は醫學專門學校第三學修了者（試驗科目—內科學、外科學、眼科學、產婦人科學）

なほ六年度編入試驗は一月施行、二月下旬入學を許可する豫定であるが、編入希望者は當該大學宛直接照會されたいとのことである

膨脹する"足"に追ひつかぬ"車"

增車また增車　交通會社の惱み

日に增し膨脹する國都市民の足といふ大役を承り輸送の圓滑敏捷に苦心を重ねてゐる新京交通會社では每年冬季間に於ける利用者激增の例に鑑み夏以來新規の增車を計畫し既にホワイト車二十台、ドヲヂ車三十三台、同和車四台を購入各路線に配車し社員總動員で運行の圓滑に努めて居るが更に本二日よりホワイト車七台が就行、なほ數日中待望の大型キャップオーバー車五台ホワイト車八台の到着を待つて一、二、三、七、二十二號線等通勤退廳時に最も混雜する路線に增配し混雜の緩和をはかるべく奔走してゐる、なほ一部の人々が思ふ樣に乘せて吳れぬとの不平に對し交通會社當局は

何と云つても車數の問題で會社としても出來る限り車をふやすことに努めてはゐますが地域的にもまた人口も斯くの如く急速に膨脹する現在ではこれに比例して增車することは到底不可能な上に色々の關係で內地とは比較にならぬ程故障率が高く殊に多季は甚しく每日修理車が百五十件以上にも昇り工場は常に晝夜兼行でやつても追はれる有樣に苦心してゐます、大衆相手の事ゆゑ皆さん全部に滿足と云ふことは非常にむづかしい事です、出來得る限りよりよくとは誰れも考へることでせう

と云ひ知れぬ業者の惱みを語つてゐた

ヘンケ機長宛に交通部大臣祝電

世界航空史に燦然たる世紀の記錄をもつて日獨連絡の大覇業をなし遂げた防共空の使節コンドル機ヘンケ機長に宛て李交通部大臣は一日左の如き祝電を發した

偉大なる記錄をもつて歐亞連絡飛行を完成せられたる貴機の不朽の功績に對し深甚なる敬意を表す

輪禍見舞金を國防献金へ

……大石茶舖の大石氏から

一日午後、濱田四道街警察署長から本社へ左の二件の金品寄託がありち直に所定の手續を了した

一、新京特別市通化路二〇二ノ一四久保田郁子（一〇）さんが大同公園派出所へ資源愛護を念として集めた煙草包裝銀紙丸三個

一、新京祝町二丁目九番地大石茶舖方大石政治氏が去る十月二十九日新發路航空會社前で輪禍に遭ひ負傷入院中相手方京タタ自動車運轉手金鳳梧君から見舞として贈つた國幣二十五圓をそのまゝ國防献金にしたしと同署へ提出したもの

寫友會例會

新京寫友會では本月分作品を十三日締切り十六日午後七時より記念公會堂第二會議室に於て十二月例會を開催する

協和會首都本部　四班に區分

協和會首都本部では會工作事務の運用合理化を期して會務の內容に依り四班に區分することゝなつた、主なるもの左の如し

▽第一班　一、御遺骨傷病兵に關する動員　二、行事弘報涉外事務　三、國防婦人會白系露人事務工作　四、その他

▽第二班　一、本部委員會、分會長會議、連絡幹事長、各部長會議に關する事務　二、分會組織工作、聯合協議會、その他宣德達情工作、厚生工作、富家强國工作に關する事務　三、協議に關する事務

▽第三班　一、指導連絡會議團員協議會に關する事務、二、青年團組織訓練に關する事務、青年訓練所運營三、少年團組織運營に關する事務

▽第四班　一、指導連絡會議に關する事務　二、區隊長（特殊隊長）會議、顧問會議に關する事務　三、義勇奉公隊訓練に關する事務等で第四班に於ては主として義勇奉公隊の事務育成指導機關として最高度の能力を發揮することゝなつてゐる

田中々銀總裁

日滿支經濟會議出席のため東上中の田中々銀總裁は九日午後五時廿分着あじあで歸任の豫定

鈴木大陸科學院長東京へ

大陸科學院長鈴木梅太郎博士は一日午前七時四十五分發の日滿連絡機で東京へ向つた、新春まで東京澁谷區宇田川町の自邸に滯在の筈である

神吉總務廳次長

蔡外務局長官と共に張家口の蒙疆聯合委員會成立一周年祝典に參列後蒙疆視察の旅を終へた神吉總務廳次長は蔡長官より一足先に一日正午（のぞみ延着）歸任した

織田信恒子來京

滿洲化學工業會社の招聘により來滿、南滿方面の產業狀態を視察中であつた貴族院議員織田信恒子は一日午前十一時着飛行機で來京、市內各所を視察の後、滿蒙ホテルに投宿した、氏は新京に一泊、二日午後十一時五十分新京驛發列車で哈爾濱に赴き同市を視察した上北鮮經由歸國の豫定

島德藏氏死去

【大阪國通】關西財界の惑星島德藏氏は腎臟病と喘息で阪大病院に入院中卅日深更死去した、享年六十四

（司法部）

司法部の菅原民事司長曰く「治廢後の司法行政に完璧を期す司法部では、制度の整備とゝもに內地からの優秀司法官の招聘に努め、帝都市民の注目の的であつた『日大生殺し』事件に終始取調べに當つて有名な平田名檢事なども大いに頑張つてゐる、ところで世人は司法官と謂へば一口に世情に疎く象牙の塔に立籠つて六法全書のほかは何も知らないやうに考へてゐるが、事實は大間違で、名論告とか名判決といふものは、世の中の裏の裏まで識つてゐなければ出來るものでなく、この點司法官は普通の行政官以上に事理に明るいのだよ」と捲くし立てる▼表裏一體、裏からみた滿洲國の全貌も協和會、政府邊りで必要であらう

天氣と氣溫

けふの天氣　南西の風晴一時曇
きのふの氣溫　最高零下三度四　最低零下一四度八

若殿膝栗毛（わかとのひざくりげ）

中川雨之助
（上演上映）竹 狩 一 郎 畫

（百九十一）

怨の切先

その武士の横顔が、大江軍平ソックリであつたからだ。

さあ、お銀は驚いた。

定吉も氣にかゝるが、いまの浪人者が、果して軍平だとしたら、それこそ大變である。

彼にせんか、是にせんか、心は二つ身は一つ、お銀は、茲で又た去就に迷うたのであつた。

振り返ると、定吉も、逃げるやうに彼方に駈けて行く。

「軍平よりは、若様が大事だ」

お銀の心は、漸く決した。

彼女は又た、定吉を追ひ始めたのだつた。

と、道の半丁も來たかと思ふ頃、向うから疾風のやうに駈けて來た一人の男があつた。

お銀は、定吉から眼を放さない、それのみに氣を取られてゐて、傍へ來るまで、誰も氣づかずに居たが――

「あツ、お銀!」と向うから突然呼びかけられて、はツとした。

それは、英之助だつた。

相變らず、派手な模様の着物に野袴、飴屋の姿をしてゐるが、樽と太鼓は、何處へ遣つたか持つて居ないで、その代り腰に大刀を打ち込んで、それを確かと握つて居る。

その英之助の、血相の變つた容子を見ると、お銀は直ぐに

「さては、今擦れ違つた浪人の武士は、やはり軍平だつた」と覺つたのだ。

「やつぱり、軍平だつたのか?」

思はず口走ると

「見たか……?」と、英之助は勢め込つた。

「今の先、擦れ違つたばかり……」

「宜しツ」

いきなり、駈け出さうとする英之助を

「待つて――」

お銀は、袂を掴んだ、ぴり/\と袖つけが綻びた。

「えい、放せ!」

「若様……若様のお行方が、どうやら分つて來ました」

「えツ」

英七郎の行方……それも英之助には大事であつた。が、しかし眼前には父の仇を睨きながら、むざ/\それを見逃すことは、堪へられないことだつた。

英之助は、如何して軍平を發見したか。

流れ/\て、東海道から大阪へ來た軍平は、今日しも何處へ行くべく、大阪の南の端はづれを歩いてゐた。

彼は、奇妙院の同志に加はるつもりだつた。

と、太鼓の音がして、横町から一人の飴屋が現はれた。

「あツ英之助だ」と、軍平が驚くのと、英之助の方で、その浪人の中に不審を打つのと、殆んど同時だつた。

軍平は逃げ出した。英之助は追つた。樽も太鼓も、かなぐり捨てて追跡した。

その途中、定吉を追つて來るお銀と、鉢合せをしたのだつた。

「そなた、若様の所在を尋ねて、一旦宿へ歸つて呉れ。拙者も軍平を討ち取つて戻るから……」

心も空に、英之助は、お銀の返辭も聞かずかけ出したが、數歩にして振り回り、

「若し不運にして、拙者が返り討になつたら、妹の身の上を頼む……と、若様にな……」

語尾はかすれて、もう燕のやうに飛んでゐた。

悲壯な氣持で、お銀の胸は一ぱいだつた。それから間もなく、住吉のはづれ、濱街道の小橋の畔で、軍平と英之助とは、さかんに鍔を鳴つて居た。